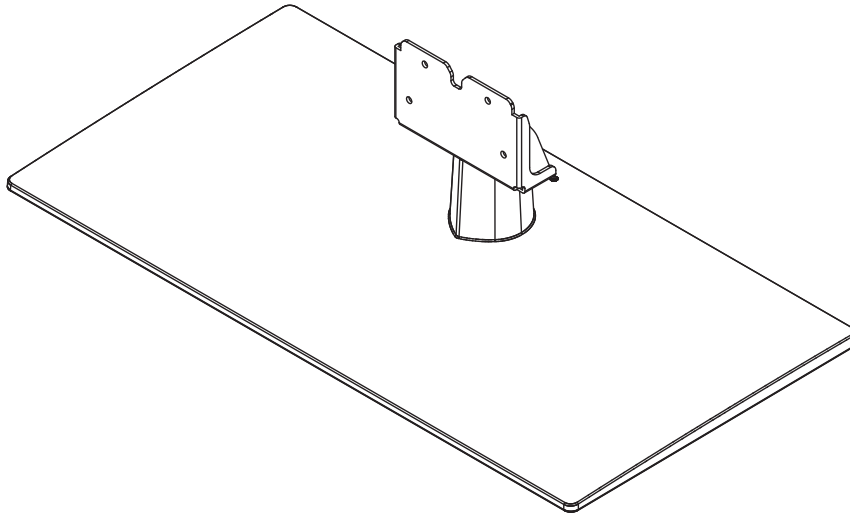


Panasonic®

Model No. **TY-ST42PE6**



施工説明書 据置きスタンド	Instructions d'installation Piédestal
安装施工说明书 安置台架	Instrucciones de montaje Pedestal
Fitting Instructions Pedestal	Инструкции по установке Подставка
Montageanweisungen Sockel	Орнату жөніндегі нұсқаулар Түпқойма
Istruzioni di montaggio Piedistallo	Інструкції з встановлення П'єдестал

<ul style="list-style-type: none"> • 施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。特に「安全上のご注意」（４～５ページ）は、施工前に必ずお読みください。機器本体の取扱説明書とともに大切に保管してください。 • 施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。 	日本語
<p>请仔细阅读施工说明书以确保正确安全地将本产品安装到位。在进行施工之前，请务必阅读“安全注意事项”。请将施工说明书与监视器的操作说明书一起妥善保管。</p> <p>对于未按照本施工说明书中介绍的方法或未使用指定的部件安装本产品所导致的任何事故或损坏，本公司恕不承担任何责任。</p>	中文
<ul style="list-style-type: none"> • Read the Fitting Instructions carefully so that the product can be properly and safely installed in place. Make sure to read “Safety precautions” in particular before fitting the product. Keep the Fitting Instructions in a safe place, together with the operating instructions for the display. • We shall have no liability for any accidents or damage incurred by fitting the product in any manner other than as provided in the Fitting Instructions, or without using parts specified. 	English
<ul style="list-style-type: none"> • Lesen Sie die Montageanleitung bitte sorgfältig durch, sodass das Produkt ordnungsgemäß und sicher angebracht wird. Lesen Sie insbesondere die „Sicherheitsmaßnahmen“, bevor Sie das Produkt anbringen. Bewahren Sie die Montageanleitung zusammen mit der Bedienungsanleitung für das Display an einem sicheren Ort auf. • Wir übernehmen keine Haftung für Unfälle oder Schäden, die durch die Anbringung des Produkts auf andere Weise anders als in der Montageanleitung angegeben oder ohne Verwendung der vorgeschriebenen Teile entstehen. 	Deutsch
<ul style="list-style-type: none"> • Leggere attentamente le Istruzioni di montaggio in modo da installare il prodotto in posizione in maniera corretta e sicura. Leggere in particolare le "Precauzioni di sicurezza" prima di montare il prodotto. Conservare le Istruzioni di montaggio in un luogo sicuro, insieme alle istruzioni d'uso dello schermo. • Si declina qualsiasi responsabilità per incidenti o danni occorsi durante il montaggio del prodotto secondo modalità diverse da quelle indicate nelle Istruzioni di montaggio o nel caso in cui non siano utilizzate le parti specificate. 	Italiano
<ul style="list-style-type: none"> • Lisez le manuel d'installation avec attention de façon à ce que les opérations de montage du produit se déroulent correctement et en toute sécurité. Lisez les "Précautions de sécurité" notamment avant de monter le produit. Conservez le manuel d'installation dans un lieu sûr avec le mode d'emploi de l'écran. • Nous ne pourrions être retenus responsables en cas d'accident ou de dommage se produisant suite à un montage de l'applique ne correspondant pas aux instructions du manuel d'installation ou sans l'utilisation des pièces indiquées. 	Français
<ul style="list-style-type: none"> • Lea atentamente las instrucciones de instalación para poder instalar el producto en su lugar de forma correcta y segura. Asegúrese de leer las "Precauciones para su seguridad", en especial antes de instalar el producto. Guarde bien las instrucciones de instalación, junto con las instrucciones de funcionamiento de la pantalla. • No nos haremos responsables de los accidentes o daños que se puedan producir al instalar el producto de una forma distinta de la que se indica en las Instrucciones de instalación o sin utilizar las piezas especificadas. 	Español
<ul style="list-style-type: none"> • Чтобы выполнить установку изделия надлежащим образом, внимательно прочитайте Инструкции по установке. Кроме того, перед установкой изделия ознакомьтесь с разделом “Меры предосторожности”. Храните Инструкции по установке и Инструкции по эксплуатации дисплея в надежном месте. • Мы не несем ответственности за несчастные случаи или повреждения, причиненные вследствие установки данного изделия каким-либо способом, отличным от способа, описанного в Инструкциях по установке, либо без использования рекомендованных деталей. 	Русский
<ul style="list-style-type: none"> • Өнімді дұрыс және қауіпсіз орнату үшін орнату жөніндегі нұсқауларды мұқият оқыңыз. Өнімді орнатар алдында “Сақтық шаралары” бөлімін міндетті түрде оқып шығыңыз. Орнату жөніндегі нұсқауды дисплейді пайдалану жөніндегі нұсқаумен бірге сақтаңыз. • Орнату жөніндегі нұсқауымен сәйкес емес өнімді орнатқан жағдайда немесе көрсетілген бөлшектерді қолданбай пайдаланған жағдайда, кез келген сәтсіз орнату әрекеттеріне және ақауларға жауап бермейміз. 	Қазақшый
<ul style="list-style-type: none"> • Для проведення монтажу належним чином уважно прочитайте ці Інструкції з монтажу. Зокрема, перед монтажем виробу уважно прочитайте “Запобіжні заходи”. Зберігайте Інструкції з монтажу та Інструкції з експлуатації дисплея у надійному місці. • Ми не несемо відповідальності за нещасні випадки або пошкодження, заподіяні внаслідок монтажу даного виробу яким-небудь способом, відмінним від способу, описаного в Інструкціях з монтажу, або без використання рекомендованих деталей. 	Українська

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



■ 据置きスタンドを分解したり、改造しないでください
分解禁止 倒れたり、破損してけがの原因となります。

注意



■ カタログで指定したディスプレイ本体以外には使用しないでください
倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。



■ 取り付けた機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください
倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。
(特に小さなお子様にご注意ください。)



■ 変形したスタンドは使用しないでください
倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。



■ ディスプレイ本体の通風孔をふさがないでください
■ 据置きスタンド使用時はディスプレイ本体下面と床面との空間をふさがないでください
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。



■ 湿度の高い場所では使用しないでください
長期間の使用では、そり・変形などが発生し、強度低下を招くことがあり、倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。



■ ディスプレイ本体の上面・左右は10 cm以上、後面は5 cm以上の間隔をおいて据えつけてください
火災の原因になることがあります。

⚠ 注意

❗ **■ディスプレイ本体と据置きスタンドの取り付け、取り外しは2人以上で行ってください**
ディスプレイ本体が落下して、けがの原因となることがあります。

❗ **■組み立て時、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと止めてください**
不十分な組み立てかたをすると強度が保てず、倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

❗ **■取り付けの際は、専用の構成部品をご使用ください**
ディスプレイ本体が落下したり、破損して、けがの原因となることがあります。

❗ **■水平で安定した所に据えつけてください**
倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

❗ **■直射日光を避け、熱器具から離してください**
そり・変形・材料の劣化などが発生し、強度低下を招くことがあり、倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

❗ **■据置きスタンドに付属している転倒・落下防止具を利用し、ディスプレイ本体を固定してください**
地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒や落下して、けがの原因となることがあります。

据置きスタンド設置上の留意点

- ディスプレイ本体の電源プラグは、容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。
- 周囲温度が40℃をこえることがないように空気の流通を確保してください。
ディスプレイ本体内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。

取り扱い上のお願い



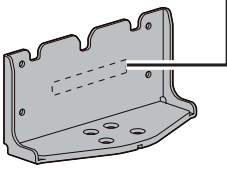
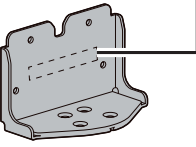
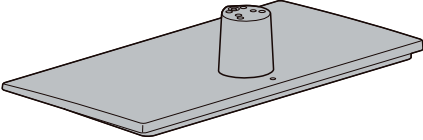
- 1) 直射日光に当たったり、ストーブなどのそばに置くと、光や熱によって変色したり変形したりすることがありますのでご注意ください。
- 2) 据置きスタンドのお手入れは、やわらかい乾いた布（綿・ネル地など）でふいてください。ひどく汚れているときは、水でうすめた中性洗剤で汚れを取ってから乾いた布でふいてください。なおベンジンやシンナー、家具用ワックスなどは、塗装がはがれたりしますので、使用しないでください。
(ディスプレイ本体のお手入れはディスプレイ本体の説明書に従ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。)
- 3) 粘着性のテープやシールを貼らないでください。据置きスタンドの表面を汚すことがあります。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。
(変質の原因となります。)
- 4) ディスプレイ本体のパネルには強い力や衝撃を加えないでください。

■取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。




構成部品

部品の確認と員数の確認を行ってください。

日本語

<p>Ⓐ 金具固定用ねじ（8本） ※使用するのは4本です。 （M5×15）</p>	<p>Ⓑ 本体固定用ねじ（8本） ※使用するのは4本です。 （M4×25）</p>
<p>Ⓒ スタンド金具（各1個） 〈50V型用〉 TBL5ZA33231  〈42V型用〉 TBL5ZA34443 </p>	<p>Ⓓ スタンド本体（1個） </p>

転倒防止用部品

	① ベルト ……………（1本）
	② ねじ ……………（1本）
	③ 木ねじ ……………（1本）

■ イラストはイメージイラストであり、実際の商品と形状が異なる場合があります。

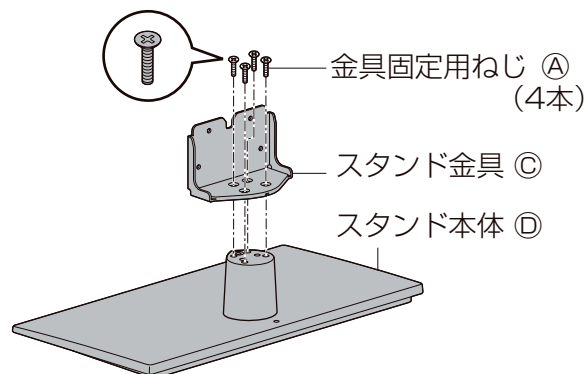
組み立て手順

1. 据置きスタンドの組み立て

スタンド金具はディスプレイのサイズに合わせてご使用ください。

金具固定用ねじ ① でスタンド金具 ③ をスタンド本体 ④ に固定する。

- ねじはしっかりと締め付けてください。
- スタンド金具は、倒れないように手で支えてねじで固定してください。

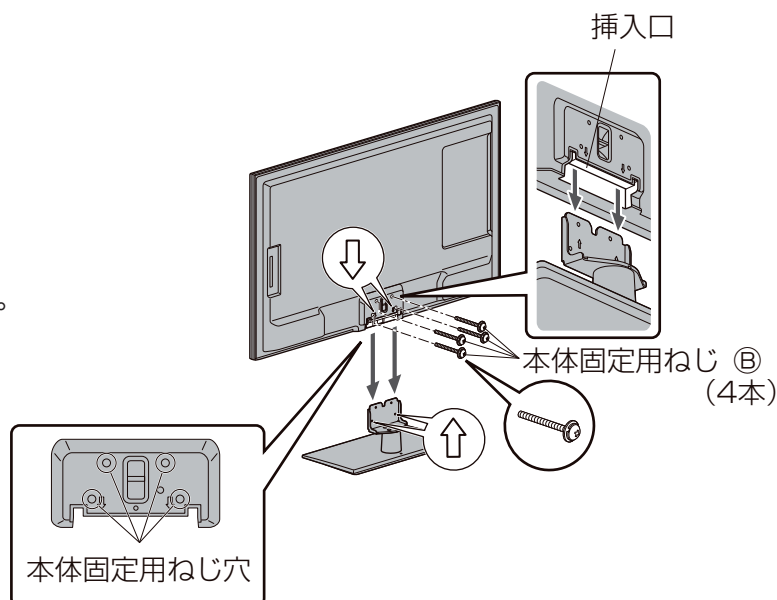


(締め付けトルク 1.5 ~ 1.8 N・m)

2. ディスプレイ本体の取り付け

取り付けは、必ず2人以上で行ってください。

- (1) 右図のように、本体背面の矢印 (↓) とスタンド金具の矢印 (↑) を合わせる。
- (2) ディスプレイ本体の挿入口に止まる位置まで差し込む。
- (3) 本体固定用ねじ ② を使って、最初に4本のねじを軽く締め、水平になるように調整する。
- (4)しっかりとねじを締め付けて固定する。



(締め付けトルク 1.2 ~ 1.5 N・m)

組み立て手順 (つづき)

3. ディスプレイ本体の転倒防止について

●ディスプレイ本体は台と壁面の両方に固定してください。

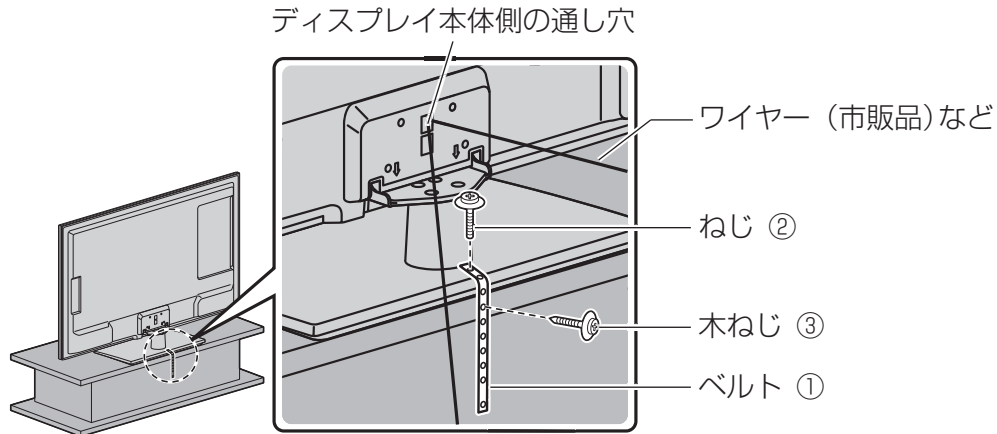
① 台への固定

転倒防止用ベルト①(1本)を据置きスタンド後部のねじ穴に、ねじ②(1本)で取り付けて、木ねじ③(1本)を使って台と固定してください。

台に取り付ける場合は、下穴にとめてください。

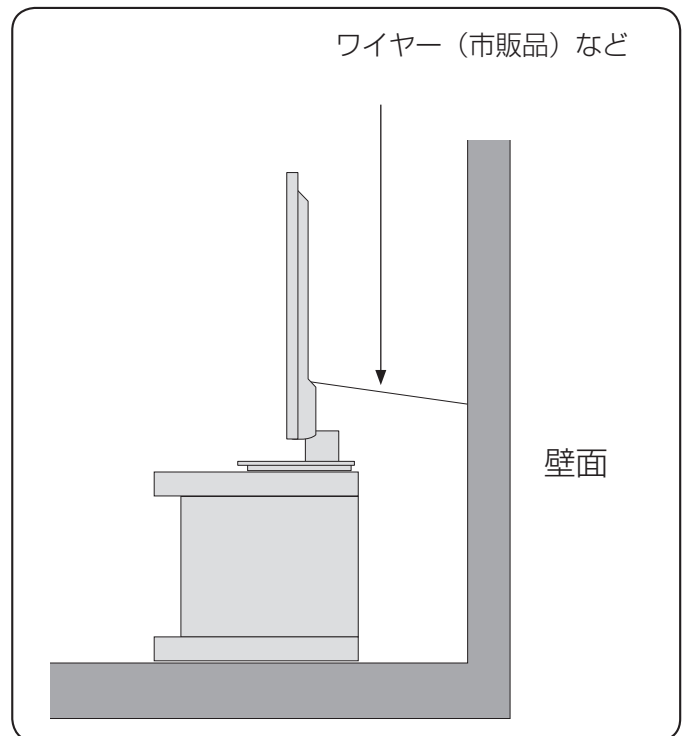
下穴がない場合は、板の厚さの中心に下穴をあけて固定してください。

(ねじ② 締め付けトルク 1.2 ~ 1.5 N・m)



② 壁面への固定

ディスプレイ本体の通し穴に丈夫なひもやワイヤーなどの市販品をご利用いただき、しっかりと壁や柱に固定してください。



「安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください」

地震の場合などに倒れる恐れがあります。必ず、転倒・落下防止処置をしてください。

※本欄の内容は、地震などでの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するためのものであり、全ての地震などに対してその効果を保証するものではありません。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリー
ダイヤル



パナハ ヨイワ
0120-878-410

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

© Panasonic Corporation 2013

安全注意事项

警告

请勿拆卸或改装脚座。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，并造成人身伤害。

注意

请勿使用商品目录中指定之外的监视器。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，并造成人身伤害。

请勿攀爬或悬挂在脚座或安装的设备上。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，并造成人身伤害。（请确保小孩子遵守本警告。）

倘若脚座因某种原因发生弯曲或变形，请勿使用该脚座。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，并造成人身伤害。

请勿遮挡监视器的通风孔。使用本脚座时，请勿挡住监视器底部表面和地板表面之间的空间。

- 否则可能会导致监视器内部积热，造成火灾。

请勿在潮湿之处使用。

- 长时间使用后，脚座会出现卷曲或变形，导致其强度降低。这可能导致装置掉落和损坏，从而造成人身伤害。

安装监视器时，确保监视器的上方、左右两侧各留出至少 10 厘米空间，且后部留出至少 5 厘米空间。

- 否则可能造成火灾。

将监视器安装到脚座上或从脚座上卸下时，需两个人操作。

- 否则监视器可能会掉落，造成人身伤害。

在进行安装时，请务必确认将所有的螺钉都可靠地拧紧。

- 倘若装配不正确，脚座将无法支撑监视器的重量。这可能导致监视器掉落和损坏，从而造成人身伤害。

需安置于稳当且水平方向的地方。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，从而造成人身伤害。

请将本机置于远离阳光直射或发热器具之处。

- 若非如此，则可能造成器材的扭曲、变形或退化，并可能导致强度降低而使设备倾倒或破碎，造成人身伤害。

使用可防止翻转 / 掉落的附件来安装监视器。

- 发生地震或儿童攀爬到装有监视器的脚座上时，可能会使监视器倾倒而损坏，并可能造成人身伤害。

安装注意事项

- ◆ 请将监视器的电源线插头插入附近的电源插座。
- ◆ 请确保良好的空气流通，使设备四周环境温度不超过 40 摄氏度。否则可能会使监视器内部积热，造成故障。



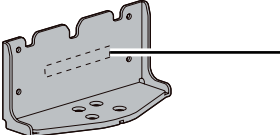
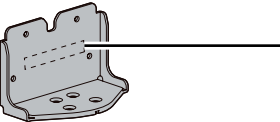
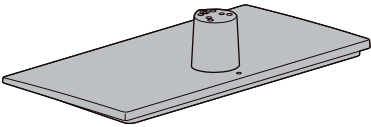
操作要求

- 1) 为监视器选择安装位置时请注意，如果安装在阳光直射处或暖气附近，则可能因光或热而使监视器变色或变形。
- 2) 用柔软干净的布块(如棉布或法兰绒)擦拭脚座。如果脚座非常脏，请用水稀释过的中性洗涤剂去除脏物，然后用干布擦拭干净。不要使用挥发油、稀释剂或家具蜡，否则可能导致涂层剥落。
(有关清洁监视器的信息，请参见监视器的使用说明书。如果使用化学处理布，请按照化学处理布附带的说明书进行操作。)
- 3) 切勿在本产品上粘贴胶布或贴纸。这可能会使脚座表面变脏。请勿长期接触橡胶、乙烯树脂产品等。(否则会造成变质。)
- 4) 监视器的面板为玻璃材质，请勿对其施加外力或使其受到碰撞。

注意：

本脚座仅用于松下监视器模型。
用于其它装置可能会不稳定，从而可能造成人身伤害。

应由专业人员进行安装。
松下公司对任何因安装不正确或使用不当所致的任何财产损失和 / 或包括死亡在内的严重伤害不承担任何赔偿责任。

<p>Ⓐ 装配螺丝 (8) * 将仅使用 4 个螺丝。</p>  (M5 × 15)	<p>Ⓑ 装配螺丝 (8) * 将仅使用 4 个螺丝。</p>  (M4 × 25)
<p>Ⓒ 托架 (各 1 个) <50- 英寸型号> TBL5ZA33231</p>  <p><42- 英寸型号> TBL5ZA34443</p> 	<p>Ⓓ 底座 (1)</p> 

防翻倒部件

	<p>① 带子 (1)</p>
	<p>② 螺钉 (1)</p>
	<p>③ 木螺钉 (1)</p>

■ 本说明书中的图示仅用于说明。
■ 产品规格可能随时更改，恕不事先通知。

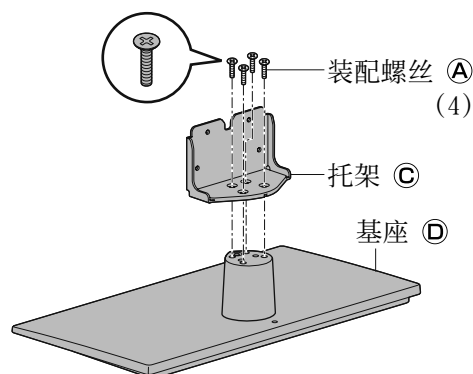
装配程序

1. 装配脚座

根据监视器的尺寸大小，使用适当的托架。

使用装配螺丝 (A) 将托架 (C) 固定至基座 (D) 上。

- 牢固地拧紧螺丝。
- 在将螺丝固定至托架上时，请用手支撑托架，以防止其掉落。

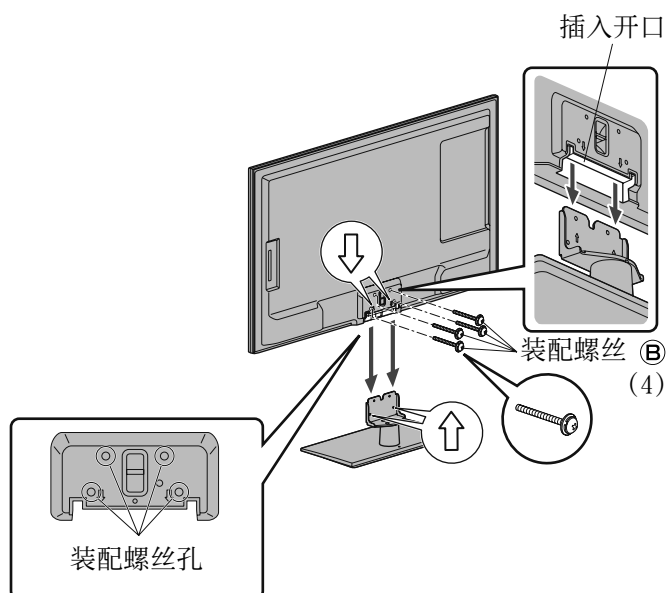


(紧固扭矩：1.5 到 1.8 牛顿米)

2. 安装监视器

至少由两个人进行安装。

- (1) 如右图所示，将产品背面上的箭头 (↓) 与基座上的箭头 (↑) 对齐。
- (2) 将基座插入监视器上的插入开口中，直至其停止。
- (3) 先轻轻拧紧 4 个装配螺丝 (B)，以调整监视器使其水平。
- (4) 牢固地拧紧螺丝进行固定。



(紧固扭矩：1.2 到 1.5 牛顿米)

3. 防止监视器发生翻倒

● 将监视器固定到基座和墙面上。

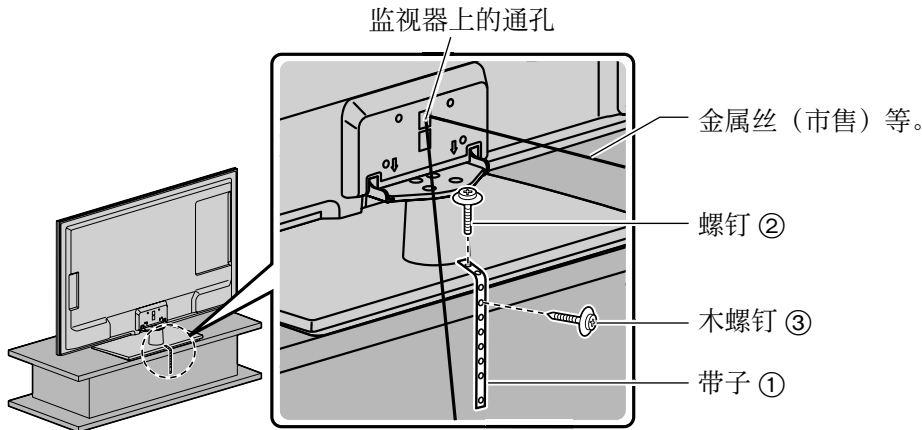
① 固定到基座上

用螺丝 ② (1 个螺丝) 通过底座后面的螺丝孔将防翻倒皮带 ① (1 条带子) 安置台架, 然后用木螺钉 ③ (1 个螺丝) 将带子锚定到基座。

安装到基座上时, 将木螺丝插入准备好的孔中。

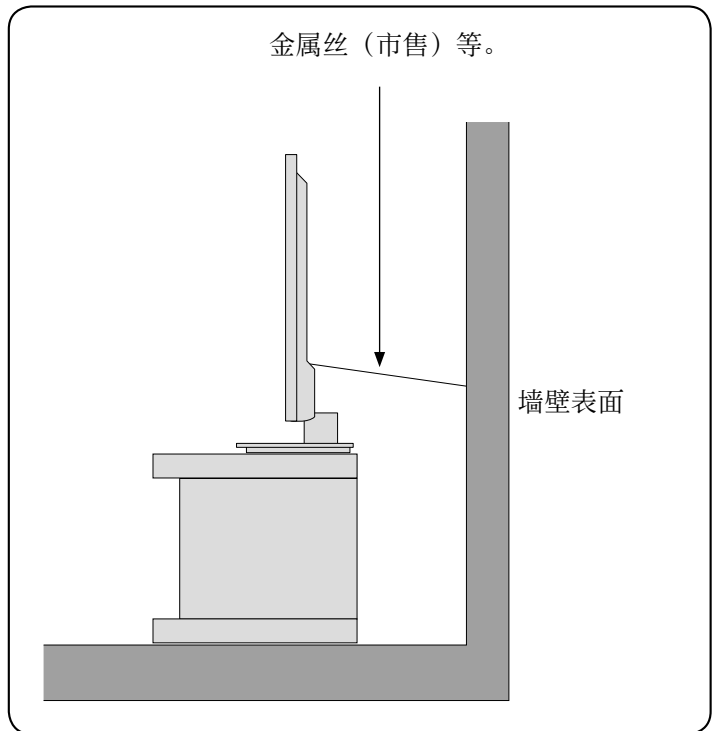
如果没有准备好的孔, 在基板宽度的中心钻两个新孔。

(螺钉 ② 缩紧扭矩: 1.2 到 1.5 牛顿米)



② 固定到墙壁上

将结实的绳子、金属丝或其他类似的市售物品穿过监视器上的孔, 并将绳子等锚定在稳固的墙壁或支柱上。



[出于安全考虑, 请务必使用防翻倒 / 掉落附件]

发生地震时设备可能发生翻倒。因此, 必须使用防翻倒 / 掉落附件。

本部分的详细内容旨在说明如何减少因地震导致本设备翻倒或掉落, 造成监视器损坏或人身伤害的方法。但是, 并不保证防翻倒 / 掉落附件在所有地震情况下均有效。

制造商: 松下电器产业株式会社

日本大阪府门真市大字门真 1006 番地

主页: <http://panasonic.net>

进口商: 松下电器 (中国) 有限公司

北京市朝阳区景华南街 5 号 远洋光华中心 C 座 3 层、6 层

原产地: 中国

中国印刷

发行: 2013 年 6 月

Safety precautions

WARNING

Do not disassemble or modify the pedestal.

- Doing so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury.

CAUTION

Do not use any displays other than those given in the catalogue.

- Doing so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury.

Do not climb on or hang from the pedestal or attached equipment.

- Doing so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury. (Be particularly careful that young children obey this caution.)

Do not use the pedestal if it has become bent or deformed for any reason.

- Doing so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury.

Do not block the ventilation holes of display. When using the pedestal, do not block the space between the bottom surface of the display and the floor surface.

- Otherwise heat may build up inside and cause a fire.

Do not use in places with high humidity.

- After prolonged use, the pedestal may warp or become deformed, reducing its strength. This may lead to the unit falling over and becoming damaged, which may also result in personal injury.

When installing the display, ensure there is at least a 10 cm (3.9 inches) space above and to the sides of, and a 5 cm (2.0 inches) space to the rear of the display.

- Failing to do so may result in a fire.

Two people are required to install and remove the display from the pedestal.

- The display may fall and cause injury.

During setting-up, make sure that all screws are securely tightened.

- If assembly is not performed correctly, the pedestal will not be able to support the weight of the display. This may result in the display falling over and becoming damaged, which may result in personal injury.

Set up on a stable, level surface.

- Failure to do so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury.

Keep the unit away from direct sunlight and heating equipment.

- Failure to do so may cause warping, deformation, or degradation of materials which may result in a loss of strength that may cause the equipment to fall over or break and cause injury.

Use the overturn/fall-prevention accessory to secure the Display.

- If an earthquake occurs or children climb onto the pedestal with the Display installed, the unit may overturn or fall over, resulting in personal injury.

Notes on installing the pedestal

- ◆ For the display power supply plug, use a power supply outlet that can be reached easily.
- ◆ Ensure good air flow so that the ambient temperature does not exceed 40 °C (104 °F). Failure to do this may cause heat to build up inside the display, resulting in malfunction.

Requests regarding handling

- 1) Exercise care when selecting the location for the display because it may discolor or deform due to light or heat if it is placed where it is exposed to direct sunlight, or near a heater.
- 2) Clean the pedestal by wiping it with a soft, dry cloth (such as cotton or flannel). If the bracket is very dirty, remove the dirt using a neutral detergent diluted in water, and then wipe it clean with a dry cloth. Do not use benzene, thinner, or furniture wax as this may cause the coating to peel. (For information on cleaning the display, see the display's instruction manual. If using a chemically-treated cloth, follow the instructions supplied with the cloth.)
- 3) Do not affix adhesive tape or stickers to the product. Doing so may dirty the surface of the pedestal. Do not allow long-term contact with rubber, vinyl products or the like. (Doing so will cause deterioration.)
- 4) The panel of the display is glass. Do not subject it to a strong force or impact.



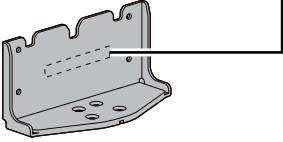
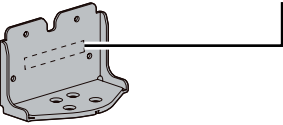
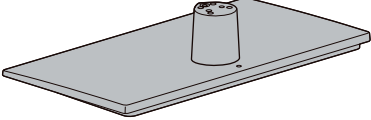
Caution:

This pedestal is intended for only Panasonic display models.
Use with other apparatus is capable of resulting in instability causing possible injury.

PROFESSIONAL INSTALLATION IS REQUIRED.
PANASONIC DISCLAIMS ANY PROPERTY DAMAGE AND/OR SERIOUS INJURY, INCLUDING DEATH
RESULTING FROM IMPROPER INSTALLATION OR INCORRECT HANDLING.

Components

Check that all the parts are accounted for and present in their designated quantities.

<p>Ⓐ Assembly screw (8) *Only 4 screws will be used.</p>  (M5 × 15)	<p>Ⓑ Assembly screw (8) *Only 4 screws will be used.</p>  (M4 × 25)
<p>Ⓒ Bracket (1 each) <50-inch model> TBL5ZA33231</p>  <42-inch model> TBL5ZA34443 	<p>Ⓓ Base (1)</p> 

English

Overturn-prevention parts

	① Band (1)
	② Screw (1)
	③ Wood screw (1)

■ The images shown in this manual are for illustrative purpose only.

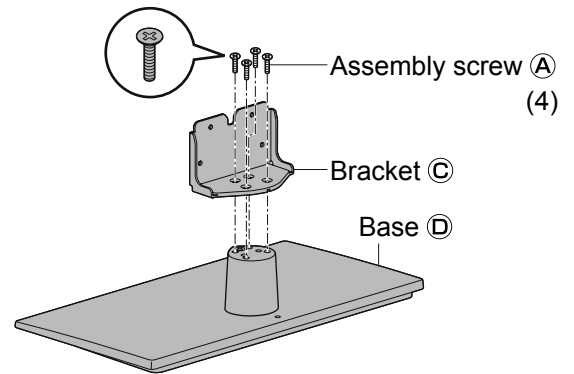
Assembly Procedure

1. Assemble the Pedestal

Use the appropriate bracket according to the size of the display.

Fix the bracket ③ to the base ④ with the assembly screws ①.

- Securely tighten the screws.
- While fixing the screws to the bracket, support the bracket by hand to prevent it from falling.

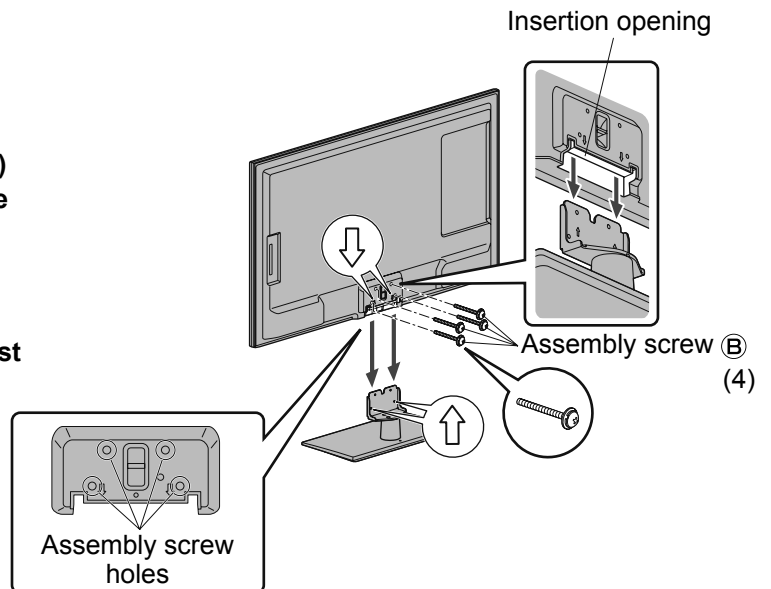


(Tightening torque: 1.5 to 1.8 N·m)

2. Install the Display

Installation must be carried out by at least two people.

- (1) Align the arrow on the back of the product (↓) and the arrow on the base (↑) as shown in the image on the right.
- (2) Insert the base into the insertion opening on the display till it stops.
- (3) Lightly tighten the 4 assembly screws ② at first to adjust the display so that it is level.
- (4) Securely tighten the screws to fix.



(Tightening torque: 1.2 to 1.5 N·m)

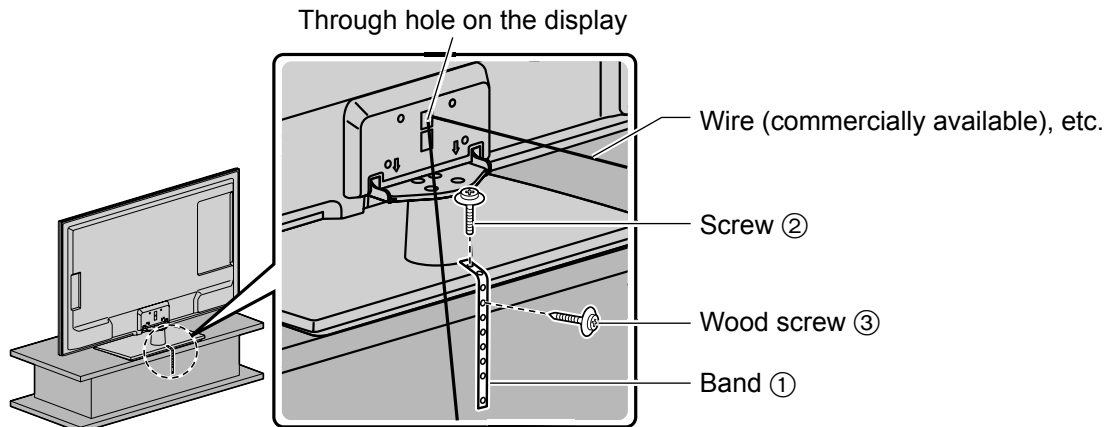
Assembly Procedure (Cont'd)

3. Display Overturn-Prevention

- Anchor the display to both the base and the wall surface.

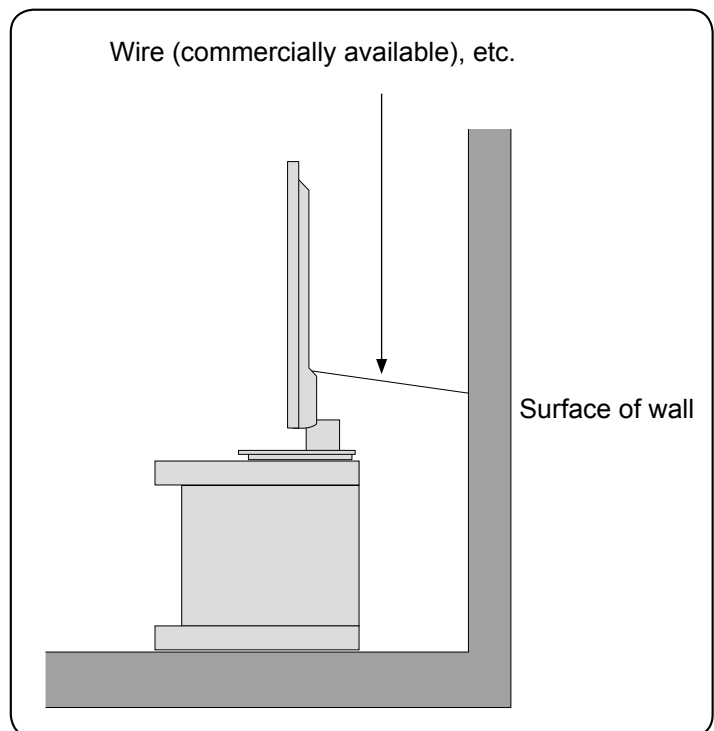
① Anchoring to the base

Attach the overturn-prevention belt ① (1 belt) to the pedestal using a screw ② (1 screw) through the screw hole at the rear of the pedestal, and then use a wood screw ③ (1 screw) to anchor the belt to the base. When attaching to the base, insert the wood screws into the prepared holes. If there are no prepared holes, drill new holes to the center of the base board width. (Screw ② tightening torque: 1.2 to 1.5 N•m)



② Anchoring to the wall

Use a sturdy string, wire, or other such commercially available item through the hole on the display, and anchor the string, etc., to a secure wall or pillar.



[For safety reasons, always use the overturn/fall prevention accessories]

The equipment may overturn in the event of an earthquake etc. Therefore, always use the overturn/fall prevention accessories.

The details in this section indicate how to reduce any damage or injury caused by this equipment overturning or falling due to an earthquake. However, there is no guarantee that the overturn/fall prevention accessories will be effective in all earthquake situations.

Sicherheitsmaßnahmen

Warnung

Den Sockel nicht demontieren oder baulich verändern.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Vorsicht

Nicht für Displays verwenden, die nicht in diesem Katalog aufgeführt sind.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Nicht auf den Sockel klettern oder sich am Sockel oder den daran befestigten Geräten festhalten.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen. (Dies gilt besonders für kleine Kinder.)

Den Sockel nicht verwenden, falls er verzogen oder verformt wurde.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Blockieren Sie nicht die Lüftungsöffnungen des Displays. Wenn Sie den Sockel benutzen, achten Sie darauf, dass zwischen der Unterseite des Displays und dem Fußboden ausreichend Abstand ist.

- Anderenfalls kann ein Wärmestau entstehen, der ein Feuer verursachen kann.

Nicht an Orten mit hoher Luftfeuchtigkeit verwenden.

- Nach längerer Benutzung kann sich der Sockel wölben oder verformen. Dadurch wird die Tragfähigkeit verringert. Dies kann dazu führen, dass das Gerät umfällt und beschädigt wird und dabei Verletzungen verursacht.

Beim Anbringen des Displays darauf achten, dass nach oben und an den Seiten jeweils mindestens 10cm und auf der Rückseite 5 cm Platz ist.

- Anderenfalls kann ein Brand entstehen.

Für das Aufhängen und Abnehmen des Displays vom Sockel sind zwei Personen notwendig.

- Das Display kann herunterfallen und Verletzungen verursachen.

Beim Aufstellen kontrollieren, ob alle Schrauben richtig festgezogen sind.

- Falls die Montage nicht ordnungsgemäß durchgeführt wird, ist keine ausreichende Tragfähigkeit des Sockels für das Display gewährleistet. Dadurch kann das Display umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Nicht an Orten mit hoher Luftfeuchtigkeit verwenden.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Halten Sie das Gerät von direktem Sonnenlicht und Heizkörpern fern.

- Wenn das nicht geschieht, kann sich das Material verziehen, verformen oder altern. Dies kann zu einem Verlust an Materialfestigkeit führen. Dadurch kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Verwenden Sie das Zubehörteil zur Verhinderung des Umkippens/Umstürzens zum Sichern des Displays.

- Im Falle eines Erdbebens oder wenn Kinder bei eingebautem Display auf den Sockel klettern, kann das Gerät umkippen oder umstürzen und dabei Verletzungen verursachen.

Hinweise zur Installation des Sockels

- ◆ Die für das Display verwendete Steckdose sollte einfach zu erreichen sein.
- ◆ Sorgen Sie für eine ausreichende Belüftung, damit die Umgebungstemperatur 40 °C nicht übersteigt. Bei Nichtbeachtung kann es zu einem Wärmestau im Display kommen, wodurch Fehlfunktionen auftreten können.

Vorsichtsmaßnahmen bei der Handhabung



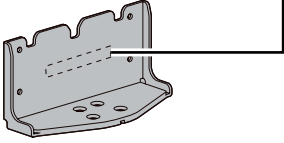
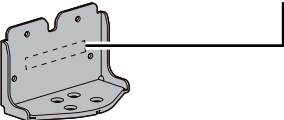
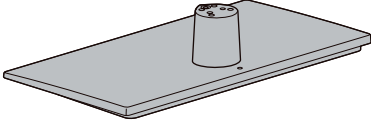
- 1) Der Aufstellungsort des Displays sollte sorgfältig ausgesucht werden, weil das Gehäuse sich aufgrund von Lichtstrahlen oder Wärme verfärben oder verformen kann, wenn es direkter Sonneneinstrahlung ausgesetzt ist oder in der Nähe eines Heizgerätes aufgestellt wird.
- 2) Reinigen Sie den Sockel mit einem weichen, trockenen Tuch (z. B. aus Baumwolle oder Flanell). Bei starker Verschmutzung des Sockels wischen Sie die Schmutzflecken mit einem Tuch ab, das mit einer Lösung aus einem neutralen Reinigungsmittel und Wasser angefeuchtet ist, und reiben Sie anschließend mit einem trockenen Tuch nach. Verwenden Sie auf keinen Fall Benzol, Farbverdünner oder Möbelwachs, da derartige Substanzen ein Abblättern der Lackierung verursachen können. (Informationen zum Reinigen des Displays finden Sie in der Bedienungsanleitung des Displays. Bei Verwendung eines chemisch behandelten Reinigungstuchs sind die Anweisungen der dem Tuch beiliegenden Gebrauchsanweisung sorgfältig zu beachten.)
- 3) Kein Klebeband und keine Aufkleber am Gerät anbringen. Dadurch kann der Sockel verunreinigt werden. Vermeiden Sie den Langzeitkontakt mit Gummi, Vinylprodukten und dergleichen. (Anderenfalls kommt es zu einer Verschlechterung des Produkts.)
- 4) Die Oberfläche des Displays besteht aus Glas. Setzen Sie diese Glasoberfläche weder starkem Druck noch Stößen aus.

Vorsicht:

Dieser Sockel ist ausschließlich für Display-Modelle der Marke Panasonic vorgesehen.
Die Verwendung mit anderen Geräten kann zu Instabilität führen und Verletzungen zur Folge haben.

DIE INSTALLATION IST PROFESSIONELL DURCHZUFÜHREN.

Panasonic übernimmt keine Haftung für Sachschäden und/oder schwere Verletzungen, einschließlich Todesfall, die auf unsachgemäße Installation oder falsche Handhabung zurückzuführen sind.

<p>Ⓐ Befestigungsschraube (8) *Nur 4 Schrauben werden verwendet.</p>  (M5 × 15)	<p>Ⓑ Befestigungsschraube (8) *Nur 4 Schrauben werden verwendet.</p>  (M4 × 25)
<p>Ⓒ Halterung (je 1) <50-Zoll-Modell> TBL5ZA33231</p>  <p><42-Zoll-Modell> TBL5ZA34443</p> 	<p>Ⓓ Fuß (1)</p> 

Zubehörteile zum Verhindern des Umstürzens

	① Band (1)
	② Schraube (1)
	③ Holzschraube (1)

■ Die Abbildungen in dieser Anleitung dienen lediglich zu Erläuterungszwecken.

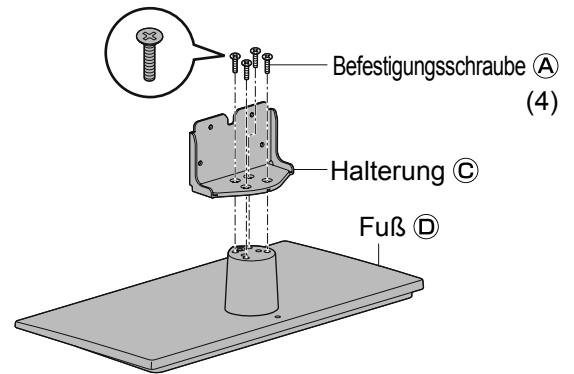
Montage

1. Den Sockel montieren

Verwenden Sie die geeignete Halterung entsprechend der Größe des Displays.

Befestigen Sie die Halterung © am Fuß ④ mit den Befestigungsschrauben ①.

- Ziehen Sie die Schrauben sicher fest.
- Beim Befestigen der Schrauben an der Halterung stützen Sie die Halterung mit der Hand ab, um Herunterfallen zu vermeiden.

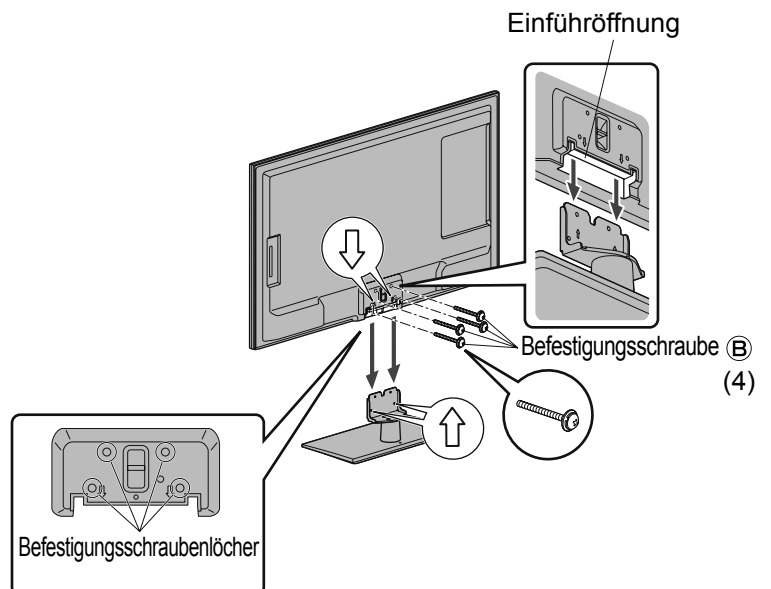


(Anzugsmoment: 1,5–1,8 N•m)

2. Das Display einbauen

Die Installation muss von mindestens zwei Personen ausgeführt werden.

- (1) Richten Sie den Pfeil an der Rückseite des Produkts (↓) und den Pfeil am Fuß (↑) wie in der Abbildung rechts gezeigt aus.
- (2) Setzen Sie den Fuß bis zum Anschlag in die Einführöffnung am Display.
- (3) Ziehen Sie die 4 Befestigungsschrauben ② zunächst leicht fest, um das Display eben auszurichten.
- (4) Ziehen Sie die Schrauben zur Befestigung sicher fest.



(Anzugsmoment: 1,2–1,5 N•m)

3. Umstürzen des Displays verhindern

- Befestigen Sie das Display sowohl am Standfuß als auch an der Wand.

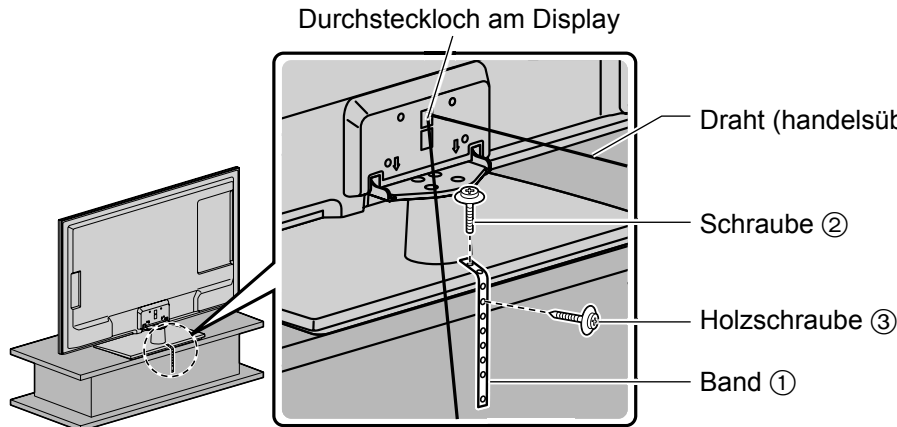
① Befestigung am Standfuß

Bringen Sie den Gurt zum Verhindern des Umstürzens ① (1 Riemen) am Sockel mit einer Schraube ② (1 Schraube) durch das Schraubenloch an der Rückseite des Sockels an, und verwenden Sie dann eine Holzschraube ③ (1 Schraube) zum Verankern des Gurts an der Basis.

Bringen Sie beim Befestigen am Standfuß die Holzschrauben an den vorbereiteten Löchern an.

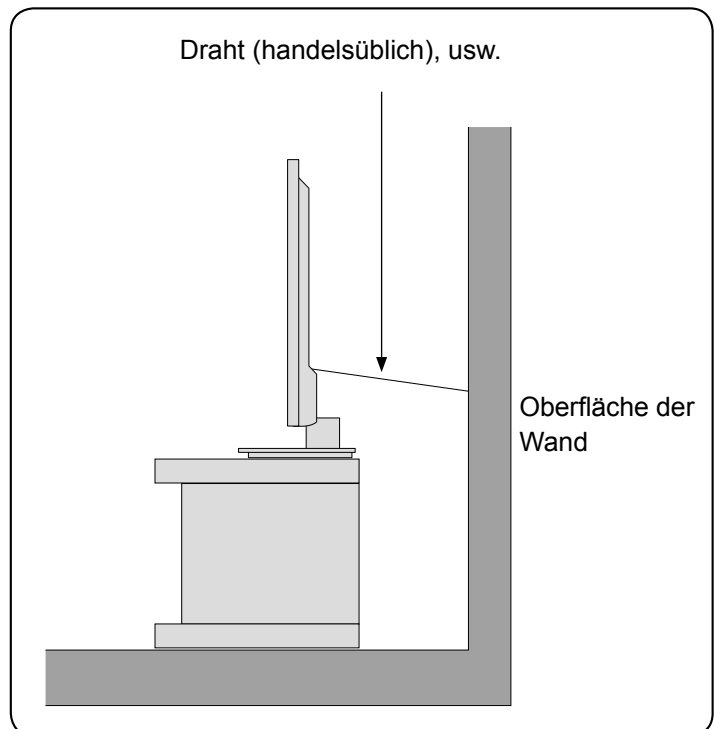
Wenn keine Löcher vorbereitet sind, bohren Sie in der Mitte der Standfußbreite neue Löcher.

(Schraube ② Anzugsmoment: 1,2–1,5 N•m)



② Befestigung an der Wand

Führen Sie einen robusten Faden, Draht oder ähnliches im Fachhandel erhältliches Material durch das Loch im Display und verankern Sie den Faden usw. fest an einer sicheren Wand oder Säule.



[Benutzen Sie aus Sicherheitsgründen immer die Zubehörteile zum Verhindern des Umstürzens/Umkippens]

Bei einem Erdbeben usw. kann das Gerät umkippen. Benutzen Sie daher immer die Zubehörteile zum Verhindern des Umstürzens/Umkippens.

Im vorliegenden Abschnitt finden Sie Informationen darüber, wie Sie die Gefahr von Beschädigungen oder Verletzungen durch umstürzende oder umkippende Geräte bei einem Erdbeben verringern können. Es gibt jedoch keine Garantie, dass die Zubehörteile zum Verhindern des Umstürzens/Umkippens bei allen Erdbeben wirksam funktionieren.

Precauzioni di sicurezza

Avvertenza

Non smontare o modificare il piedistallo.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Attenzione

Non utilizzare schermi diversi da quelli indicati nel catalogo.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Non arrampicarsi o appendersi al piedistallo o al dispositivo collegato.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni. (Prestare particolare attenzione affinché i bambini rispettino questa avvertenza.)

Non utilizzare il piedistallo se risulta piegato o deformato.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Non ostruire le aperture per la ventilazione dello schermo. Durante l'uso del piedistallo, non ostruire lo spazio tra la superficie inferiore dello schermo e la superficie del pavimento.

- Diversamente, potrebbe verificarsi un accumulo di calore interno con conseguente pericolo di incendi.

Non utilizzare in ambienti con un alto tasso di umidità.

- Dopo un uso prolungato, il piedistallo potrebbe alterarsi o deformarsi, con conseguente riduzione della sua solidità. L'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Durante l'installazione dello schermo, lasciare almeno 10 cm di spazio sopra e sui lati, e 5 cm di spazio dietro lo schermo.

- Diversamente potrebbe verificarsi un incendio.

Per installare e rimuovere lo schermo dal piedistallo sono richieste due persone.

- Lo schermo potrebbe cadere e causare infortuni.

Durante l'installazione, accertarsi che tutte le viti siano fissate in modo appropriato.

- Se il montaggio non viene eseguito correttamente, il piedistallo non sarà in grado di sostenere il peso dello schermo, che potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Posizionare su una superficie stabile e livellata.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Non esporre l'apparecchio alla diretta luce del sole o al calore di dispositivi di riscaldamento.

- L'esposizione al calore può portare a distorsioni, deformazioni, o degrado dei materiali, con eventuale perdita di solidità che può procurare la caduta o la rottura dell'apparecchio con conseguenti possibili lesioni personali.

Utilizzare il dispositivo di prevenzione del rovesciamento e della caduta per fissare lo schermo.

- In caso di terremoto o se i bambini si arrampicano sul piedistallo su cui è montato lo schermo, l'unità potrebbe cadere o rovesciarsi, provocando infortuni.

Note sull'installazione del piedistallo

- ◆ Collegare la spina di alimentazione dello schermo a una presa facilmente accessibile.
- ◆ Fornire una ventilazione adeguata in modo che la temperatura ambiente non superi i 40 °C.
In caso contrario all'interno dello schermo potrebbe verificarsi un accumulo di calore, con conseguenti problemi di funzionamento.



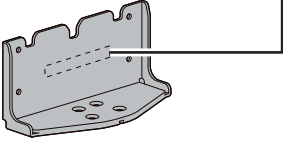
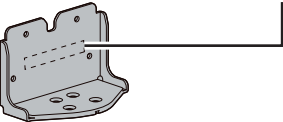
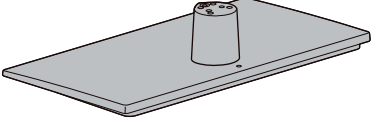
Trattamento e manipolazione

- 1) Scegliere con attenzione il luogo in cui si intende montare lo schermo, perché una diretta esposizione alla luce del sole o al calore prodotto da un termosifone potrebbe causarne lo scolorimento o la deformazione.
- 2) Pulire il piedistallo con un panno morbido e asciutto (di cotone o flanella). Se la staffa è molto sporca, togliere lo sporco con un detersivo neutro diluito con acqua, e asciugare poi con un panno asciutto. Non si devono usare benzolo, solventi o cera per mobili, perché potrebbero rovinare la vernice di rivestimento. (Per informazioni sulla pulizia dello schermo, consultare il manuale di istruzioni dello schermo. Se si utilizza un panno trattato chimicamente, attenersi alle istruzioni che lo accompagnano.)
- 3) Non applicare nastri adesivi o etichette al televisore. Tali prodotti possono causare delle macchie sulla superficie del piedistallo. Evitare il contatto per lunghi periodi di tempo con la gomma, prodotti di vinile o simili. (ciò causa un deterioramento.)
- 4) Il pannello dello schermo è in vetro. Evitare di applicare una forza eccessiva o di urtarlo.

Attenzione:

Questo piedistallo è progettato soltanto per gli schermi Panasonic.
L'uso con altri apparecchi potrebbe provocare instabilità e possibili infortuni.

È NECESSARIA L'INSTALLAZIONE PROFESSIONALE.
PANASONIC NON È RESPONSABILE PER QUALSIASI DANNO DI PROPRIETÀ E/O GRAVE INFORTUNIO, COMPRESA LA MORTE, CAUSATI DALL'INSTALLAZIONE SBAGLIATA O DAL MANEGGIAMENTO SCORRETTO.

<p>Ⓐ Vite di montaggio (8) *Solo 4 viti richieste.</p>  (M5 × 15)	<p>Ⓑ Vite di montaggio (8) *Solo 4 viti richieste.</p>  (M4 × 25)
<p>Ⓒ Staffa (1 cad.) <Modello 50 pollici> TBL5ZA33231</p>  <p><Modello 42 pollici> TBL5ZA34443</p> 	<p>Ⓓ Base (1)</p> 

Parti anti-caduta

	① Cinghia anti-caduta (1)
	② Vite (1)
	③ Vite da legno (1)

■ Le immagini mostrate in questo manuale sono soltanto a scopo illustrativo.

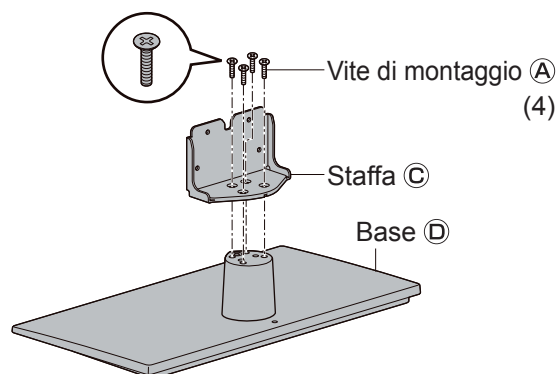
Procedura di montaggio

1. Montare il piedistallo

Usare la staffa appropriata, in base alle dimensioni dello schermo.

Fissare la staffa © alla base ④ usando le viti di montaggio ①.

- Serrare correttamente le viti.
- Durante il fissaggio delle viti alla staffa, sostenere la stessa con la mano per evitare che cada.

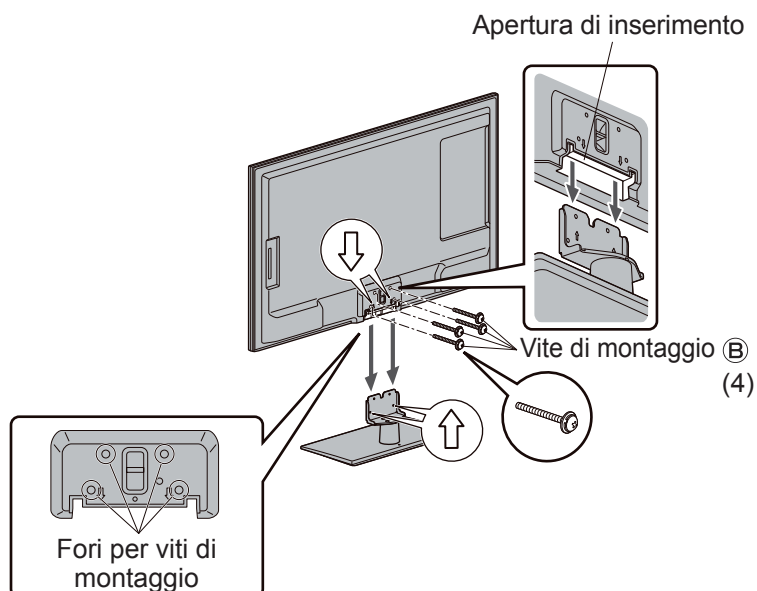


(Coppia di serraggio: da 1,5 a 1,8 N•m)

2. Installare lo schermo

L'installazione deve essere eseguita da almeno due persone.

- (1) Allineare la freccia sul retro del prodotto (↓) e la freccia alla base (↑) come mostrato nella figura a destra.
- (2) Inserire la base nell'apertura di inserimento dello schermo fino all'arresto.
- (3) Come prima cosa, per regolare lo schermo a livello serrare leggermente le 4 viti di montaggio ②.
- (4) Serrare correttamente le viti per ultimare il montaggio.



(Coppia di serraggio: da 1,2 a 1,5 N•m)

Procedura di montaggio (Continua)

3. Prevenzione della caduta dello schermo

- Agganciare lo schermo sia alla base sia alla superficie della parete.

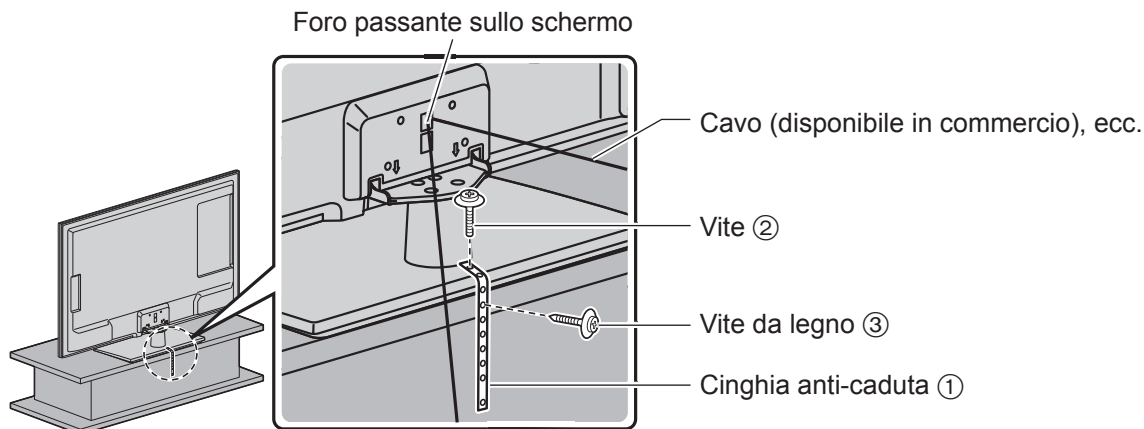
① Fissaggio alla base

Fissare la cinghia anti-caduta ① (1 cinghia) al piedistallo usando una vite ② (1 vite) attraverso il rispettivo foro posto sul retro del piedistallo, quindi usare una vite da legno ③ (1 vite) per fissare la cinghia alla base.

Durante il fissaggio alla base, inserire le viti per legno nei fori predisposti.

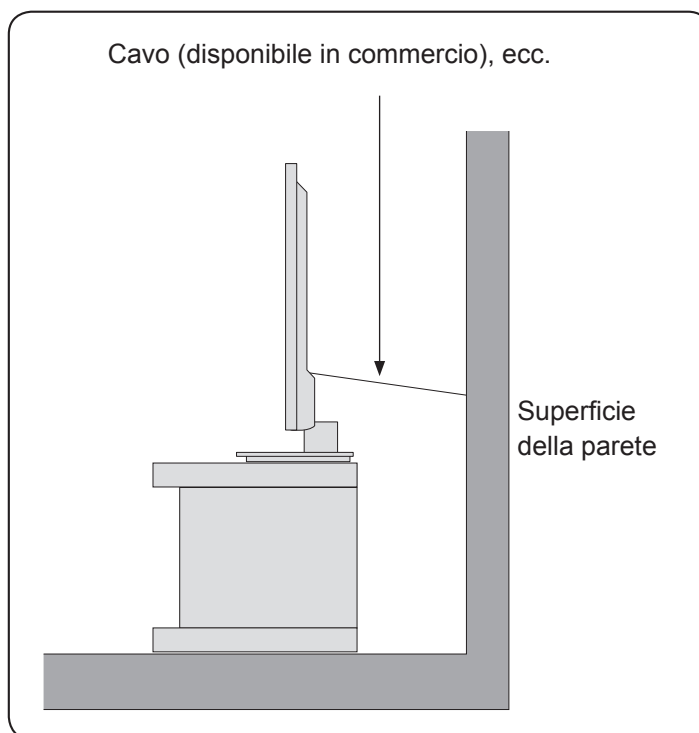
Se non esistono fori predisposti, praticare nuovi fori al centro della larghezza della base.

(Coppia di serraggio della vite ② : da 1,2 a 1,5 N•m)



② Fissaggio alla parete

Far passare un filo, un cavo o un altro elemento resistente disponibile in commercio attraverso il foro sullo schermo e fissarlo a una parete o una colonna.



[Per ragioni di sicurezza, utilizzare sempre gli accessori di prevenzione per rovesciamenti e cadute]

L'apparecchio può rovesciarsi in caso di terremoti o eventi simili. Utilizzare sempre gli accessori di prevenzione per rovesciamenti e cadute.

I dettagli in questa sezione indicano come ridurre danni e infortuni causati dal rovesciamento o dalla caduta dell'apparecchio in caso di terremoto. Tuttavia, non è garantito che gli accessori di prevenzione per rovesciamenti e cadute siano efficaci in tutte le situazioni di movimenti tellurici.

Précautions de sécurité

Avertissement

Ne pas démonter ni modifier le piédestal.

- Ceci pourrait faire tomber l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures.

Précaution

N'utilisez pas d'autres écrans que ceux mentionnés dans le catalogue.

- Ceci pourrait faire tomber l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures.

Ne montez pas sur le piédestal ou sur un équipement qui y est fixé, et ne vous y accrochez pas.

- Ceci pourrait faire tomber l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures. (Veuillez particulièrement à ce que les jeunes enfants se conforment à cette règle.)

N'utilisez pas le piédestal s'il est courbé ou déformé pour quelque raison que ce soit.

- Ceci pourrait faire tomber l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures.

N'obstruez pas les orifices de ventilation de l'écran. Lorsque vous utilisez le piédestal, ne bloquez pas l'espace compris entre la surface du bas de l'écran et la surface du sol.

- Sinon, la chaleur pourrait s'accumuler à l'intérieur et provoquer un incendie.

N'utilisez pas l'appareil dans des endroits très humides.

- Après une utilisation prolongée, il est possible que le piédestal soit altéré ou déformé, diminuant ainsi sa résistance. Ceci pourrait aussi faire basculer et abîmer l'appareil, et provoquer des blessures.

Lors de l'installation de l'écran, assurez-vous de laisser un espace d'au moins 10 cm au-dessus et sur les côtés, et 5 cm à l'arrière de l'écran.

- Sinon cela pourrait provoquer un incendie.

Deux personnes sont nécessaires pour installer et déposer l'écran du piédestal.

- Dans le cas contraire, l'écran pourrait tomber et provoquer une blessure.

Lors de l'installation, veillez à bien serrer toutes les vis.

- Si le montage n'est pas correctement réalisé, le piédestal ne sera pas en mesure de supporter le poids de l'écran. Ceci pourrait faire basculer et abîmer l'écran, et provoquer des blessures.

Installez l'appareil sur une surface stable et horizontale.

- Le non respect de ces précautions, peut faire basculer l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures.

Eloignez l'appareil des rayons directs du soleil ou d'appareils de chauffage.

- Le non respect de ces précautions peut provoquer une altération, une déformation ou une dégradation des matériaux qui pourrait entraîner une perte de soutien qui peut faire renverser ou rompre l'écran et provoquer des blessures.

Pour maintenir l'écran, utilisez le support antirotation/antichute.

- Si un séisme se produit ou si des enfants grimpent sur le piédestal alors que l'écran est installé, l'appareil risque de pivoter trop fortement ou de tomber et de provoquer des blessures.

Remarques sur l'installation du piédestal

- ◆ Pour alimenter l'écran, choisissez une prise secteur qui soit aisément accessible.
- ◆ Veillez à ce que l'air puisse circuler librement de manière que la température ambiante en fonctionnement ne dépasse pas 40 °C. Dans le cas contraire, l'augmentation de température pourrait provoquer une anomalie de fonctionnement.

Précautions d'installation

- 1) Choisissez l'emplacement d'installation de l'écran de sorte qu'il ne soit pas exposé à la lumière vive ni à la chaleur car cela peut le décolorer ou le déformer, en particulier dans le cas de la lumière du soleil ou de la chaleur d'un appareil de chauffage.
- 2) Nettoyez le piédestal en l'essuyant avec un chiffon doux et sec (en coton ou en flanelle, par exemple). Si l'applique est très sale, frottez-la avec un détergent neutre dilué dans l'eau, puis essuyez-la avec un chiffon sec. N'utilisez pas de benzène, diluant ou cire pour meuble sous peine d'écailler le revêtement. (Pour en savoir plus sur le nettoyage de l'écran, voir le mode d'emploi de l'écran. Si vous utilisez un chiffon traité chimiquement, suivez les instructions qui l'accompagnent.)
- 3) Ne posez aucun ruban adhésif ni aucun autocollant sur l'appareil. L'un comme l'autre peuvent tacher le piédestal. Évitez le contact prolongé avec des produits de caoutchouc, de vinyle, etc. (Cela peut abîmer le support.)
- 4) Le panneau de l'écran est en verre. Ne le soumettez ni à de fortes pressions ni à des impacts.

Précaution:

Ce piédestal est conçu exclusivement pour les modèles d'écran Panasonic.



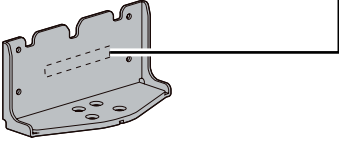
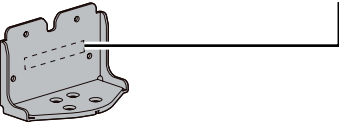
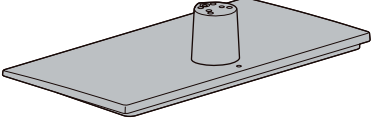
Utilisée avec un autre appareil, elle peut se révéler tout à fait inappropriée et être la cause indirecte de blessures.

L'INSTALLATION PAR UN PROFESSIONNEL EST INDISPENSABLE.

PANASONIC DECLINE TOUT DOMMAGE MATERIEL ET/OU BLESSURE GRAVE, Y COMPRIS LA MORT RESULTANT D'UNE INSTALLATION OU D'UNE MANIPULATION INCORRECTE.

Pièces

Vérifiez que toutes les pièces sont incluses et correspondent à la quantité indiquée.

<p>Ⓐ Vis de montage (8) *Seulement 4 vis seront utilisées.</p>  (M5 × 15)	<p>Ⓑ Vis de montage (8) *Seulement 4 vis seront utilisées.</p>  (M4 × 25)
<p>Ⓒ Support (1 chacun) <Modèle 50 pouces> TBL5ZA33231</p>  <p><Modèle 42 pouces> TBL5ZA34443</p> 	<p>Ⓓ Socle (1)</p> 

Pièces antirotation

	① Bande (1)
	② Vis (1)
	③ Vis à bois (1)

■ Les images du présent manuel ne sont présentées qu'à titre d'illustration.

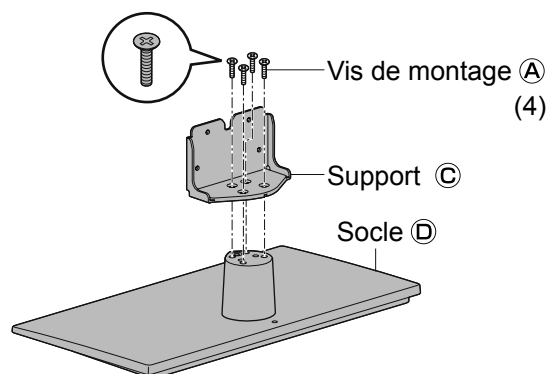
Procédure de montage

1. Montez le piédestal

Utilisez le support approprié en fonction de la taille de l'écran.

Fixez le support © sur le socle ④ à l'aide des vis de montage ①.

- Serrez-les bien.
- Tout en fixant les vis sur le support, tenez celui-ci avec votre main pour l'empêcher de tomber.

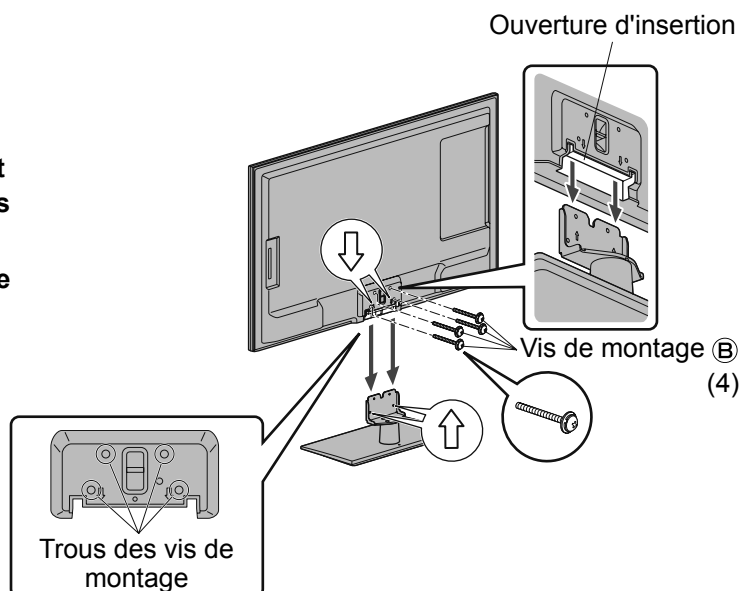


(Couple de serrage : 1,5 à 1,8 N•m)

2. Installez l'écran

L'installation doit être effectuée par au moins deux personnes.

- (1) Alignez la flèche sur le dos de l'appareil (↓) et la flèche sur le socle (↑), comme indiqué dans l'image de droite.
- (2) Insérez le socle dans l'ouverture d'insertion de l'écran jusqu'à ce qu'il se bloque.
- (3) Serrez d'abord légèrement les 4 vis de montage ② pour ajuster l'écran afin de le mettre à niveau.
- (4) Serrez bien les vis pour le fixer.



(Couple de serrage : 1,2 à 1,5 N•m)

Procédure de montage (Suite)

3. Antirotation de l'écran

- Fixez l'écran sur la base et la surface du mur.

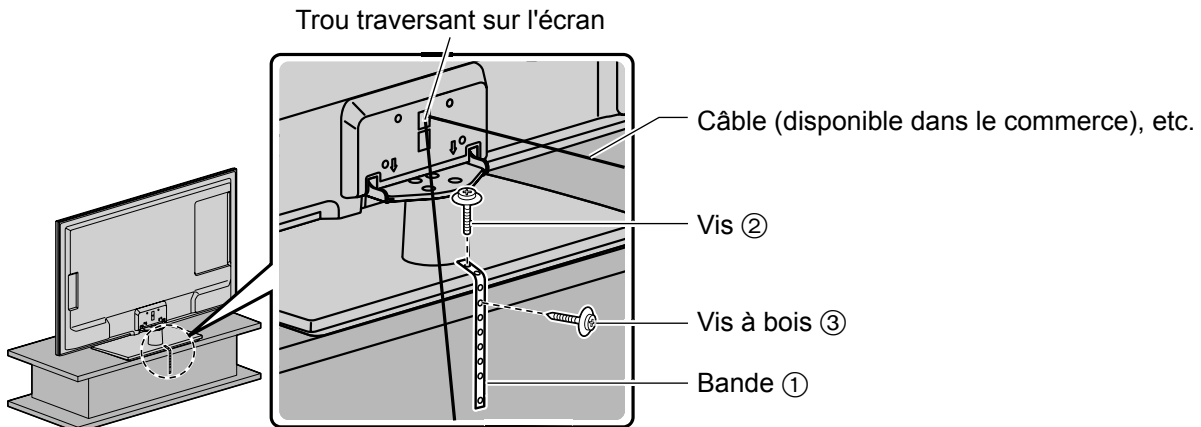
① Fixation de la base

Fixez la ceinture antirotation ① (1 ceinture) au piédestal avec une vis ② (1 vis) via le trou de vis au dos du piédestal. Utilisez alors une vis à bois ③ (1 vis) pour attacher la ceinture au socle.

Lors du montage de la base, insérez les vis à bois dans les orifices à cet effet.

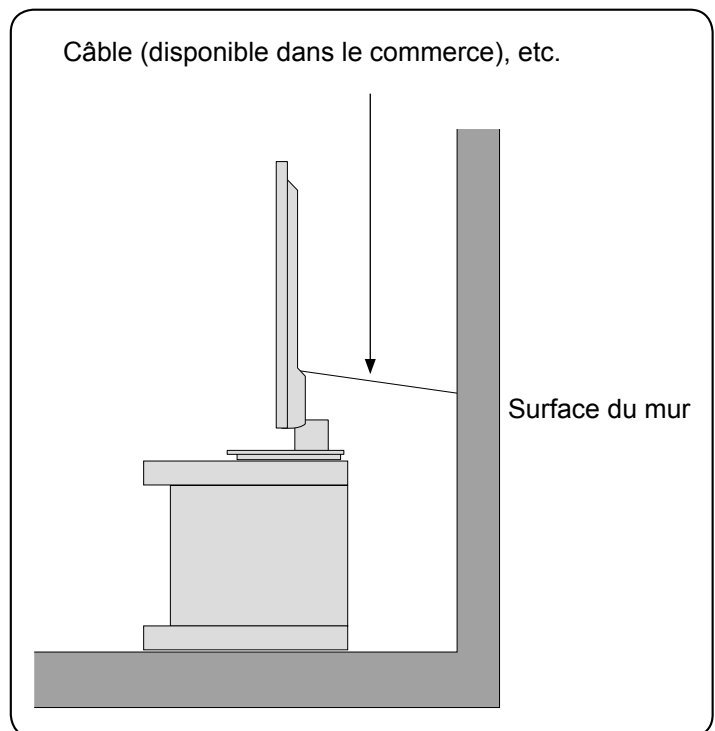
Si aucun orifice n'est prévu, percez-en de nouveaux au milieu de la largeur de la base.

(Couple de serrage des vis ② : 1,2 à 1,5 N•m)



② Fixation au mur

Faites passer un câble robuste, une corde solide, ou tout autre dispositif disponible dans le commerce dans le trou de l'écran, puis attachez le câble, etc., à un mur ou un pilier bien ancré.



[Pour des raisons de sécurité, utilisez toujours des accessoires antirotation/antichute]

L'équipement peut pivoter trop fortement en cas de tremblement de terre, etc. Par conséquent, utilisez toujours des accessoires antirotation/antichute.

Les détails de cette section indiquent comment réduire les dommages ou les blessures provoqués par un pivotement excessif ou une chute de cet équipement suite à un tremblement de terre. Cependant, il n'est pas garanti que les accessoires antirotation/antichute soient efficaces dans toutes les conditions d'un tremblement de terre.

Precauciones para su seguridad

Advertencia

No desmonte ni modifique el pedestal.

- Si lo hace, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Precaución

NO utilice otras pantallas que las indicadas en el catálogo.

- Si lo hace, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

No se suba encima ni se cuelgue del pedestal o del equipo instalado en él.

- Si lo hace, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales. (Tenga especial cuidado que los niños respeten esta instrucción de precaución.)

No utilice el pedestal si se ha doblado o deformado por algún motivo.

- Si lo hace, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

No tape los orificios de ventilación de la pantalla. Cuando utilice el pedestal, no obstruya el espacio que hay entre la superficie inferior de la pantalla y la superficie del suelo.

- En caso contrario, podría acumularse calor y provocar un incendio.

No utilizar en lugares con alta humedad.

- Después de un uso prolongado, el pedestal puede doblarse o deformarse, perdiendo así resistencia. Esta circunstancia podría provocar que la unidad caiga y resulte dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Cuando instale la pantalla, asegúrese de que haya como mínimo 10 cm de espacio libre encima y a ambos lados de la pantalla, además de un espacio de 5 cm, detrás de ella.

- Si no lo hace podría producirse un incendio.

Es necesaria la ayuda de dos personas para instalar y desmontar la pantalla del pedestal.

- La pantalla podría caerse y causar lesiones.

Durante la instalación, asegúrese de apretar bien todos los tornillos.

- Si el montaje no se realiza correctamente, el pedestal no podrá soportar el peso de la pantalla. Si esto ocurre, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Instálese en una superficie estable y horizontal.

- De no hacerlo, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Mantenga la unidad alejada de los rayos directos del sol y de los equipos de calefacción.

- Si no se sigue este consejo, los materiales podrían doblarse, deformarse o sufrir degradación, circunstancia que ocasionaría una pérdida de resistencia y podría provocar que el equipo cayera o se rompiera, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Utilice el accesorio de protección contra caída/vuelco para sostener la pantalla.

- En caso de terremoto o cuando los niños se suben al pedestal con la pantalla instalada, la unidad podría caer o volcar, pudiendo ocasionarle daños personales.

Notas acerca de la instalación del pedestal

- ◆ Conecte la pantalla a una toma de corriente a la que pueda accederse fácilmente.
- ◆ Deje un espacio suficiente para que circule aire y la temperatura ambiente no supere los 40° C. De lo contrario, se acumulará calor en el interior de la pantalla y ésta podría funcionar mal.

Acerca del manejo

- 1) Tenga cuidado al elegir la ubicación de la pantalla, porque ésta podría perder color o deformarse debido a la luz o al calor si se colocara en un lugar expuesto directamente a la luz solar o cerca de una calefacción.
- 2) Limpie el pedestal pasando por él un paño blando y seco (como los hechos con algodón o franela). Si el soporte está muy sucio, quite la suciedad utilizando un detergente neutro diluido en agua, y pasando luego un paño seco. No utilice bencina, diluyente o cera para muebles, porque éstos pueden ser la causa de que se pele el revestimiento. (Para conocer información sobre cómo limpiar la pantalla, consulte el manual de instrucciones de la misma. Si utiliza un paño tratado químicamente, siga las instrucciones suministradas con el paño.)
- 3) No pegue cinta adhesiva ni pegatinas en el producto. Ambas podrían ensuciar la superficie del pedestal. No permita tampoco el contacto prolongado con productos de goma, vinilo o similares. (Al hacerlo se producirán deterioros.)
- 4) El panel de la pantalla es de cristal. No lo someta a mucha fuerza ni a golpes fuertes.



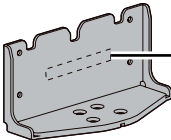
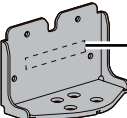
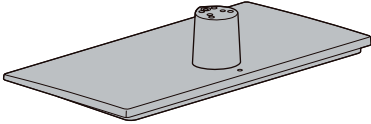
Precaución:

Este pedestal ha sido diseñado para ser utilizado solamente con las pantallas de Panasonic. Si se utiliza con otros aparatos, la instalación no será estable y algunas personas podrían sufrir heridas.

LA INSTALACIÓN NECESITA SER REALIZADA POR PROFESIONALES.
PANASONIC NO SE HACE RESPONSABLE DE NINGÚN DAÑO CAUSADO EN PROPIEDADES NI TAMPOCO DE LESIONES GRAVES, INCLUYENDO LA MUERTE, DEBIDOS A LA MALA INSTALACIÓN O AL MANEJO INCORRECTO.

Componentes

Compruebe que todas las piezas se encuentren presentes en sus cantidades designadas.

<p>Ⓐ Tornillo de montaje (8) *Solo son necesarios 4 tornillos.</p>  (M5 × 15)	<p>Ⓑ Tornillo de montaje (8) *Solo son necesarios 4 tornillos.</p>  (M4 × 25)
<p>Ⓒ Soporte (1 de cada) <Modelo de 50 pulgadas> TBL5ZA33231</p>  <p><Modelo de 42 pulgadas> TBL5ZA34443</p> 	<p>Ⓓ Base (1)</p> 

Piezas de protección contra caída

	① Correa (1)
	② Tornillo (1)
	③ Tornillo para madera (1)

■ Las imágenes mostradas en este manual sólo tienen fines ilustrativos.

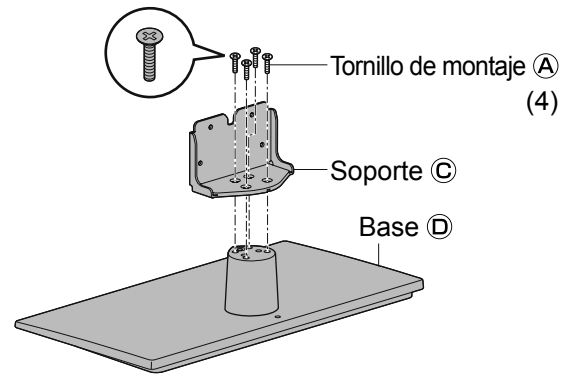
Procedimiento de montaje

1. Montaje del pedestal

Utilice el soporte adecuado según el tamaño de la pantalla.

Fije el soporte © en la base ④ con los tornillos de montaje ①.

- Apriete bien los tornillos.
- Mientras coloca los tornillos en el soporte, aguántelo con la mano para que no se caiga.

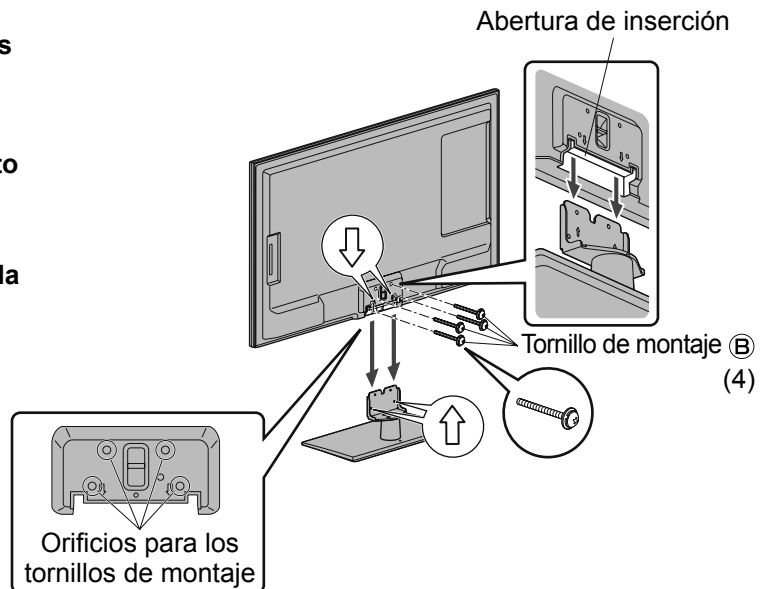


(Par de apriete: 1,5 a 1,8 N•m)

2. Instalación de la pantalla

La instalación deben llevarla a cabo al menos dos personas.

- (1) Alinee la flecha de la parte trasera del producto (↓) con la flecha de la base (↑) tal como se muestra en la imagen de la derecha.
- (2) Inserte la base en la abertura de inserción de la pantalla hasta que se detenga.
- (3) Primero, apriete ligeramente los 4 tornillos de montaje ② para ajustar la pantalla y nivelarla.
- (4) Apriete bien los tornillos para terminar de fijar.



(Par de apriete: 1,2 a 1,5 N•m)

Procedimiento de montaje (Cont.)

3. Protección contra caída de la pantalla

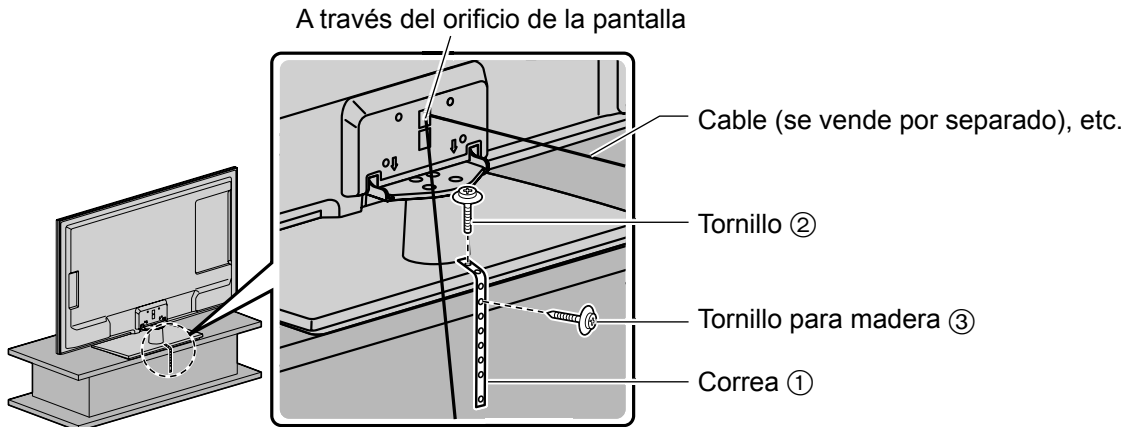
- Sujete la pantalla a la superficie de la base y de la pared.

① Sujeción a la base

Instale la correa de protección contra caída ① (1 correa) en el pedestal mediante un tornillo ② (1 tornillo) colocado en el orificio para el tornillo de la parte trasera del pedestal y, a continuación, utilice un tornillo para madera ③ (1 tornillo) para fijar la correa a la base.

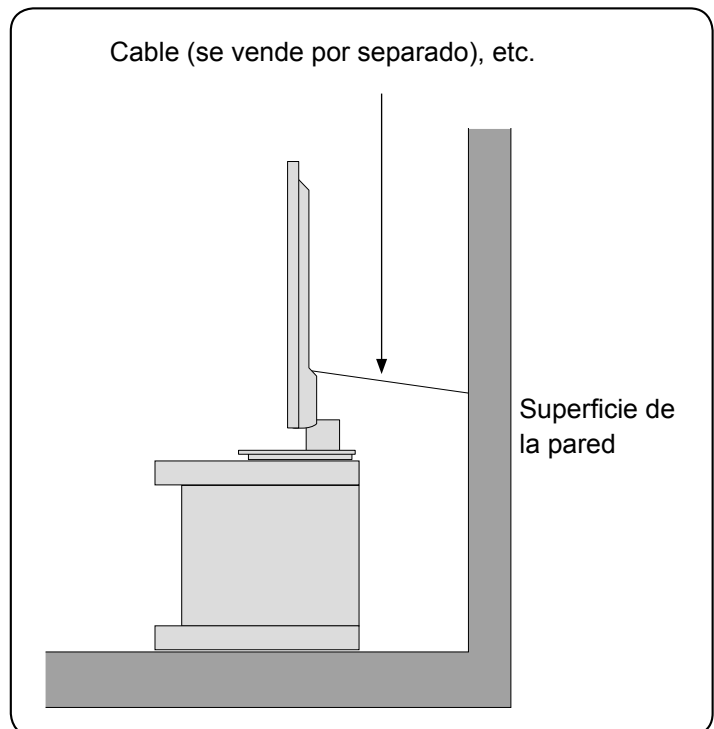
Cuando realice la sujeción a la base, introduzca los tornillos para madera en los orificios preparados. Si no hay orificios preparados, perforo nuevos orificios en el centro de la placa de la base.

(Par de apriete de los tornillos ② : 1,2 a 1,5 N•m)



② Sujeción a la pared

Utilice una cuerda o un cable resistentes, o cualquier otro elemento similar disponible en el mercado, y páselo a través de los orificios de la pantalla, fijándolo en una pared o una columna estables.



[Por motivos de seguridad, utilice siempre los accesorios de protección contra caída/vuelco]

El equipo podría caerse si se produce un terremoto, etc. Por este motivo, utilice siempre los accesorios de protección contra caída/vuelco.

El contenido de esta sección informa sobre cómo reducir los daños materiales o personales ocasionados por la caída o el vuelco de este equipo en caso de producirse un terremoto. No obstante, no hay ninguna garantía de que los accesorios de protección contra caída/vuelco resulten eficaces contra todo tipo de terremotos.

Меры предосторожности

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Не разбирайте и не модифицируйте подставку.

- В противном случае устройство может упасть и повредиться, и это может привести к травме.

ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ

Не используйте дисплеи, отличающиеся от приведенных в каталоге.

- В противном случае устройство может упасть и повредиться, и это может привести к травме.

Не взбирайтесь и не повисайте на подставке или прикрепленном оборудовании.

- В противном случае устройство может упасть и повредиться, и это может привести к травме. (Особенно следите за тем, чтобы маленькие дети следовали данному предостережению.)

Не используйте подставку, которая по какой-либо причине искривлена или деформирована.

- В противном случае устройство может упасть и повредиться, и это может привести к травме.

Не блокируйте вентиляционные отверстия дисплея. При использовании подставки не закрывайте пространство между нижней поверхностью дисплея и поверхностью пола.

- В противном случае тепло может накопиться внутри и вызвать пожар.

Не используйте в местах с высокой влажностью.

- После длительного использования подставка может искривиться или деформироваться, и ее прочность уменьшится. Это может стать причиной падения или повреждения устройства, что может привести к травме.

При установке дисплея убедитесь, что остается как минимум 10 см свободного пространства сверху и по бокам, а также 5 см свободного пространства позади дисплея.

- Несоблюдение этих рекомендаций может повлечь за собой возникновение пожара.

Чтобы установить и снять дисплей с подставки, необходимо два человека.

- Дисплей может упасть, что может стать причиной возникновения травм.

Во время установки убедитесь в том, что все винты надежно завинчены.

- Если сборка выполнена некорректно, подставка не сможет выдержать вес дисплея. Это может стать причиной падения и повреждения дисплея, что может привести к травме.

Установите на устойчивой горизонтальной поверхности.

- Невыполнение этого требования может стать причиной падения или повреждения устройства, что может привести к травме.

Держите аппарат подальше от прямого солнечного света и нагревательных приборов.

- Невыполнение этого требования может стать причиной искривления, деформации или разрушения материалов, что может привести к потере прочности и вызвать падение или поломку оборудования и стать причиной травмы.

Используйте принадлежности для предотвращения падения/опрокидывания, чтобы закрепить дисплей.

- При землетрясении или в случае, когда дети забираются на подставку с установленным дисплеем, устройство может перевернуться или упасть, что может привести к травме.

Примечания относительно установки подставки

- ◆ Используйте для штепсельной вилки шнура питания дисплея легкодоступную сетевую розетку.
- ◆ Обеспечьте хорошую вентиляцию, чтобы температура окружающей среды не превышала 40 °С. В противном случае это может привести к накоплению тепла внутри дисплея, что может вызвать неисправность.

Правила обращения



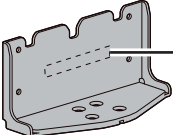
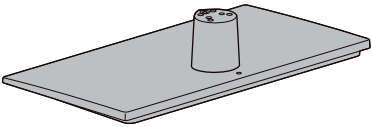
- 1) При выборе места для дисплея необходимо соблюдать осторожность, потому что он может изменить цвет или деформироваться из-за воздействия света или тепла, если он расположен под прямым солнечным светом или около обогревателя.
- 2) Для очистки протирайте подставку мягкой сухой тканью (например, хлопковой или фланелевой). Если подставка сильно загрязнена, удалите загрязнение с помощью нейтрального моющего средства, растворенного в воде, а затем протрите начисто сухой тканью. Не используйте бензин, растворитель или мебельную вакуум, так как они могут повредить покрытие.
(Относительно информации о чистке дисплея см. инструкцию по эксплуатации дисплея. При использовании химически обработанной ткани следуйте инструкции, поставляемой с тканью.)
- 3) Не прикрепляйте на изделие клейкую ленту или наклейки. Такие действия могут привести к загрязнению поверхности подставки. Не допускайте длительного контакта с резиной, изделиями из винила или с чем-то подобным. (Такие действия приведут к повреждению.)
- 4) Панель дисплея сделана из стекла. Не прикладывайте к ней чрезмерную силу и не подвергайте ее ударам.

ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ:

Эта подставка предназначена только для моделей дисплеев Panasonic. Использование с другими устройствами может привести к неустойчивости, что, возможно, приведет к травме.

ТРЕБУЕТСЯ ПРОФЕССИОНАЛЬНАЯ УСТАНОВКА.

КОМПАНИЯ PANASONIC НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ НИ ЗА КАКОЙ УЩЕРБ И/ИЛИ СЕРЬЕЗНЫЕ ТРАВМЫ, ВКЛЮЧАЯ СМЕРТЬ, ПРОИЗОШЕДШИЕ ВСЛЕДСТВИЕ НЕПРАВИЛЬНОЙ УСТАНОВКИ ИЛИ НЕПРАВИЛЬНОГО ОБРАЩЕНИЯ.

<p>Ⓐ Установочный винт (8) *Используются только 4 винта.</p>  (M5 × 15)	<p>Ⓑ Установочный винт (8) *Используются только 4 винта.</p>  (M4 × 25)
<p>Ⓒ Кронштейн (по 1) <50-дюймовая модель> TBL5ZA33231</p>  <p><42-дюймовая модель> TBL5ZA34443</p> 	<p>Ⓓ Основание подставки (1)</p> 

Детали для предотвращения опрокидывания

	① Ремень (1)
	② Винт (1)
	③ Шуруп (1)

■ Изображения, приведенные в этом руководстве, используются только для пояснительных целей.

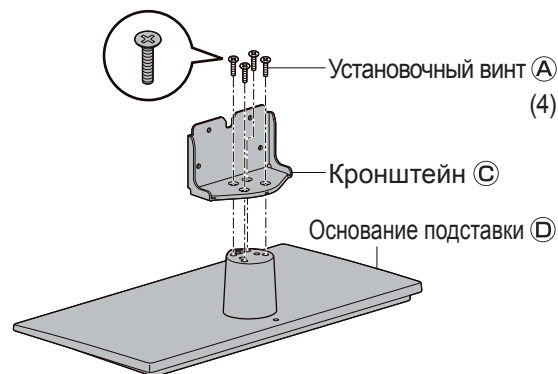
Процедура сборки

1. Сборка подставки

Используйте кронштейн в соответствии с размером дисплея.

Прикрепите кронштейн © к основанию подставки ④ с помощью установочных винтов ①.

- Надежно затяните винты.
- Закрепляя кронштейн винтами, придерживайте его рукой, чтобы он не упал.



(Крутящий момент: от 1,5 до 1,8 Н•м)

2. Установка дисплея

Установку должны выполнять как минимум два человека.

- (1) Совместите стрелочку на обратной стороне изделия (↓) со стрелочкой на основании подставки (↑), как показано на изображении справа.
- (2) Вставьте основание подставки в установочное отверстие на дисплее до упора.
- (3) Сначала слегка затяните 4 установочных винта ②, чтобы отрегулировать расположение дисплея по уровню.
- (4) Надежно затяните винты.



(Крутящий момент: от 1,2 до 1,5 Н•м)

Процедура сборки (Продолжение)

3. Предотвращение опрокидывания дисплея

- Крепление дисплея к основанию и к поверхности стены.

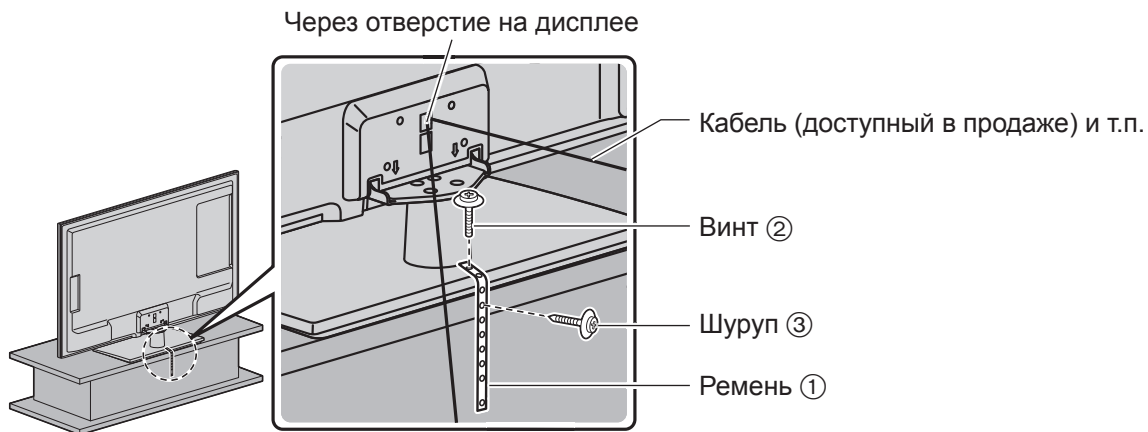
① Крепление к основанию

Прикрепите ремень для предотвращения опрокидывания ① (1 ремень) к подставке с помощью винта ② (1 винт), зафиксировав его в отверстии для винта в задней части подставки, а затем с помощью шурупа ③ (1 шуруп) прикрепите ремень к основанию подставки.

При креплении к основанию вставьте шурупы в подготовленные отверстия.

В случае отсутствия подготовленных отверстий просверлите новые отверстия посередине ширины панели основания.

(Винты ② крутящий момент: от 1,2 до 1,5 Н•м)



② Крепление к стене

Пропустите прочную веревку, кабель или любое другое подобное приспособление, которое имеется в продаже, через отверстие на дисплее и прикрепите веревку и т. п. к прочной стене или опоре.



[В целях безопасности всегда используйте принадлежности для предотвращения опрокидывания/падения]

Оборудование может опрокинуться в случае землетрясения и т.п. Поэтому всегда используйте принадлежности для предотвращения опрокидывания/падения.

Информация, приведенная в данном разделе, указывает, как снизить риск повреждения или травмы вследствие опрокидывания/падения оборудования при землетрясении. Однако в случае землетрясения эффективность принадлежностей для предотвращения опрокидывания/падения не гарантируется.

Сақтық шаралары

АБАЙЛАҢЫЗ

Тіректі жинауға немесе өзгертуге болмайды.

- Мұның нәтижесінде құрылғының құлап кетуі және зақымдануы ықтимал, бұл дене жарақатына әкелуі мүмкін.

ЕСКЕРТУ

Каталогта көрсетілгеннен басқа дисплейлерді пайдаланбаңыз.

- Мұның нәтижесінде құрылғының құлап кетуі және зақымдануы ықтимал, бұл дене жарақатына әкелуі мүмкін.

Тірекке немесе бекітілген құрылғының үстіне шығуға немесе асылуға болмайды.

- Мұның нәтижесінде құрылғының құлап кетуі және зақымдануы ықтимал, бұл дене жарақатына әкелуі мүмкін. (Әсіресе кішкентай балалардың бұл сақтандыруды ескеруін қадағалаңыз.)

Тірек майысқан немесе қалпы бұзылған болса, оны қандай да бір мақсатта пайдалануға болмайды.

- Мұның нәтижесінде құрылғының құлап кетуі және зақымдануы ықтимал, бұл дене жарақатына әкелуі мүмкін.

Дисплейдің желдеткіш тесіктерін бітемеңіз. Тіректі пайдалану кезінде дисплейдің төменгі беті мен еден бетінің арасындағы кеңістікті жауып тастамаңыз.

- Олай етпеген жағдайда ішінде қызу пайда болып, өрттің шығуына себеп болуы мүмкін.

Жоғары ылғалды орындарда пайдаланбаңыз.

- Ұзақ уақыт пайдаланғаннан кейін тірек қисайып немесе қалпы бұзықсп, мықтылығы азаюы мүмкін. Мұның нәтижесінде құрылғы құлап кетуі немесе зақымдануы мүмкін, бұл, сондай-ақ, дене жарақатына әкелуі ықтимал.

Дисплейді орнату барысында оның үстінен, жанынан 10 см, ал артқы бетінен 5 см ашық кеңістік болуына көз жеткізіңіз.

- Қалдырмаған жағдайда өрт шығуы мүмкін.

Дисплейді тірекке орнату және алып тастау үшін екі адам қажет.

- Дисплей құлап, адамды жарақаттауы мүмкін.

Орнатқан кезде барлық бұрандаларының мықтап тартылғанына көз жеткізіңіз.

- Егер жинақтау дұрыс жүргізілмесе, тірек дисплейдің салмағын көтере алмайды. Мұның нәтижесінде дисплей құлап кетуі немесе зақымдануы мүмкін, бұл, сондай-ақ, дене жарақатына әкелуі ықтимал.

Мықты, тегіс жерге орнатыңыз.

- Мұны орындамау нәтижесінде құрылғы құлап кетуі немесе зақымдануы мүмкін, бұл, сондай-ақ, дене жарақатына әкелуі ықтимал.

Құрылғыны тікелей күн көзінен және қыздырғыштардан аулақ ұстаңыз.

- Мұны орындамау қисаюға, қалпының бұзылуына немесе материалдардың бұзылуына және беріктіктің жоғалуына әкелуі мүмкін, мұның нәтижесінде құрылғы құлап немесе сынып, дене жарақатын келтіруі ықтимал.

Дисплейді бекіту үшін төңкертпейтін/құлатпайтын керек-жарақтарды пайдаланыңыз.

- Жер сілкінісі болған жағдайда немесе балалар дисплей орнатылған тірекке шығатын болса, құрылғы төңкеріліп немесе құлап кетіп, дене жарақатына әкелуі мүмкін.

Тіректі орнату бойынша ескертпелер

- ◆ Дисплейдің қуат ашасы үшін қол оңай жететін электр розеткасын пайдаланыңыз.
- ◆ Сыртқы температураның 40 °С-тан аспауы үшін оның жақсы желдетілуін қамтамасыз етіңіз. Әйтпесе, дисплейдің ішінде қызу пайда болып, оның бұзылуына себеп болуы мүмкін.

Қолдану нұсқаулары



- 1) Дисплейдің орнын таңдаған кезде абай болыңыз, себебі күн сәулесі тікелей түсетін жерге немесе жылытқышқа жақын қойылса, оның түсі оңып кетуі немесе пішіні бұзылуы мүмкін.
- 2) Тіректі жұмсақ, құрғақ шүберекпен (мысалы, мақта немесе фланель) тазалаңыз. Егер кронштейн өте лас болса, суда ерітілген бейтарап тазартқыш құралмен ласын тазартып, құрғақ шүберекпен құрғатыңыз. Бензин, еріткіш немесе жиһаз уәкісін пайдаланбаңыз, өйткені олар кронштейннің бетіне зиян келтіруі мүмкін. (Дисплейді тазалау туралы ақпаратты дисплейдің пайдаланушы нұсқаулығынан қараңыз. Егер химиялық жолмен өңделген мата пайдаланылса, матамен бірге берілген нұсқауларды орындаңыз.)
- 3) Желім бауды немесе жапсырманы бұйымға бекітпеңіз. Бұл тірек бетін ластауы мүмкін. Резина, винил өнімдерімен немесе басқа ұқсас нәрселермен ұзақ уақыт бойы жанасып тұруына жол бермеңіз. (Мұндай әрекеттер зақымдарға әкеледі.)
- 4) Дисплейдің панелі шыныдан жасалған. Оған қатты күш немесе соққы тигізбеңіз.

ЕСКЕРТУ:

Бұл тірек тек Panasonic дисплейі модельдерімен пайдалануға арналған.
Басқа құрылғымен пайдалану тұрақсыздыққа әкеліп, адамды жарақаттауға себеп болуы мүмкін.

КӘСІБИ ОРНАТУ ҚАЖЕТ ЕТІЛЕДІ.

PANASONIC КОМПАНИЯСЫ ДҰРЫС ЕМЕС ОРНАТУ НЕМЕСЕ ДҰРЫС ЕМЕС ПАЙДАЛАНУ САЛДАРЫНАН БОЛҒАН КЕЗ КЕЛГЕН МҮЛІККЕ КЕЛГЕН ЗИЯН ЖӘНЕ/НЕМЕСЕ АУЫР ЖАРАҚАТТАР, СОНЫҢ ІШІНДЕ ӨЛІМ ЖАҒДАЙЛАРЫ ҮШІН ЖАУАП БЕРМЕЙДІ.

<p>Ⓐ Құрастыру бұрандасы (8) *Тек 4 бұранда пайдаланылады.</p>  (M5 × 15)	<p>Ⓑ Құрастыру бұрандасы (8) *Тек 4 бұранда пайдаланылады.</p>  (M4 × 25)
<p>Ⓒ Кронштейн (әрбіріне 1 бұранда) <50 дюймдік үлгі> TBL5ZA33231</p>  <p><42 дюймдік үлгі> TBL5ZA34443</p> 	<p>Ⓓ Негізгі бөлік (1)</p> 

Төңкеруден сақтау бөлшектері

	① Таспа (1)
	② Бұранда (1)
	③ Бұрандалы шеге (1)

■ Осы нұсқаулықтағы суреттер тек мысал ретінде көрсетілген..

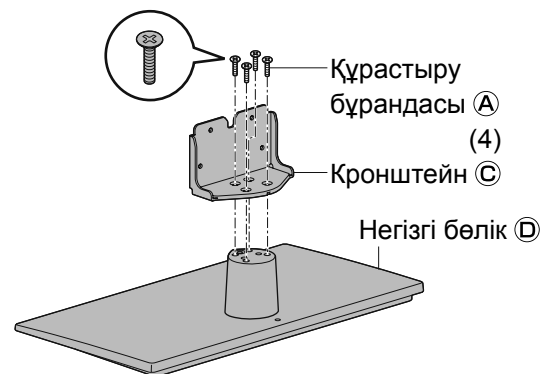
Жинақтау процедурасы

1. Тіректі жинақтау

Дисплей көлеміне сай тиісті кронштейнді пайдаланыңыз.

Кронштейнді ③ негізгі бөлікке ④ құрастыру бұрандаларымен ① бекітіңіз.

- Бұрандаларды мықтап қатайтыңыз.
- Бұрандаларды кронштейнге бекіту барысында, кронштейнді құлатып алмау үшін, оны қолмен ұстап тұрыңыз.

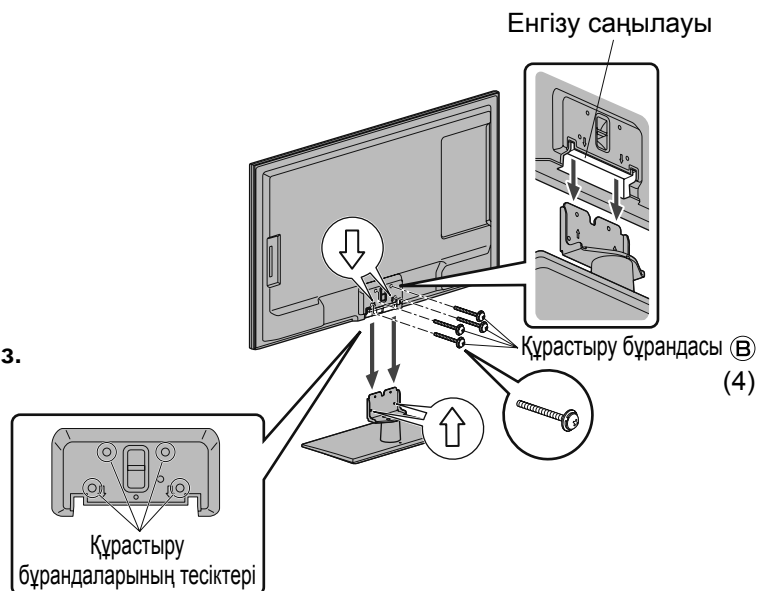


(Бекіту бағыты: 1,5 -1,8 Н•м)

2. Дисплейді орнату

Орнатуды кемінде екі адам орындауы керек.

- (1) Өнімнің артындағы көрсеткіні (↓) және негізгі бөліктегі көрсеткіні (↑) оң жақтағы суретте көрсетілгендей етіп туралаңыз.
- (2) Негізгі бөлікті дисплейдегі енгізу саңылауына орнына түскенше енгізіңіз.
- (3) Алдымен дисплейді түзу етіп реттеу үшін 4 құрастыру бұрандасын ② аздап қатайтыңыз.
- (4) Бекіту үшін бұрандаларды мықтап қатайтыңыз.



(Бекіту бағыты: 1,2 -1,5 Н•м)

3. Дисплейдің төңкерілуіне жол бермеу

- Дисплейді негізге де, қабырға бетіне де бекітіңіз.

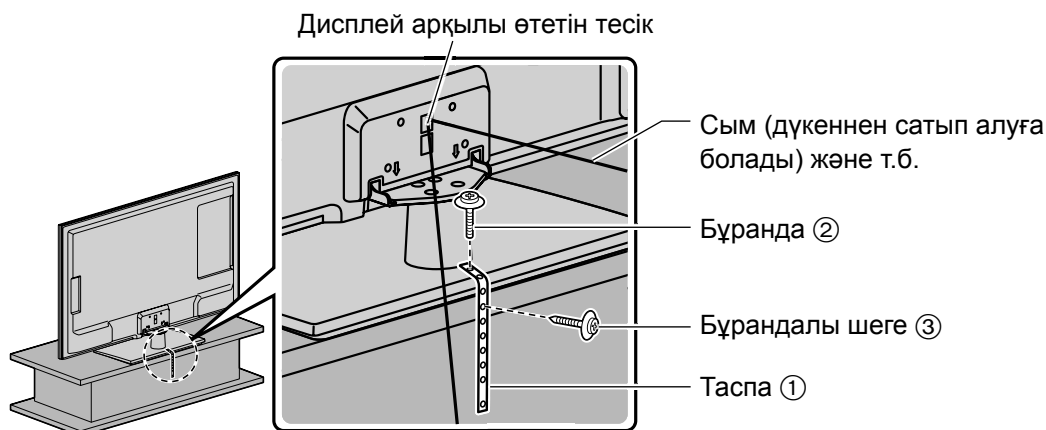
① Негізді бекіту

Төңкерілуден сақтау белдігін ① (1-белдік) тіректің артқы жағындағы бұранда тесігі арқылы тірекке бұрандамен ② (1-бұранда) бекітіп, содан кейін белдікті негізге бекіту үшін бұрандалы шегені ③ (1-бұранда) пайдаланыңыз.

Негізге бекіту кезінде бұрандалы шегелерді дайын саңылауларға енгізіңіз.

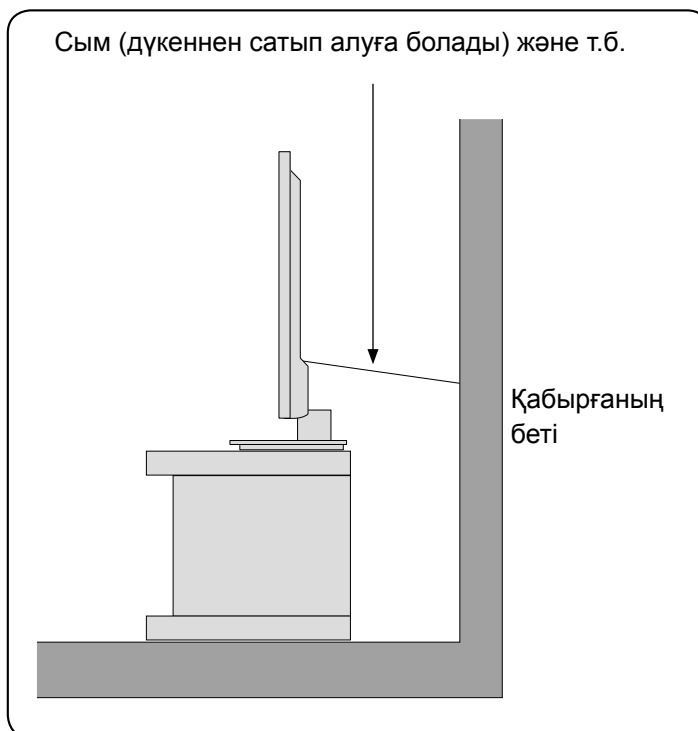
Дайын саңылаулар болмаса, негіз тақтасының ені ортасынан жаңа саңылаулар тесіңіз.

(Бұранданы ② бекіту бағыты: 1,2 -1,5 Н•м)



② Қабырғаға бекіту

Дисплейдегі тесік арқылы мықты жіптерді, сымдарды немесе басқа да сатып алуға болатын элементтерді пайдаланып, қауіпсіз қабырғаға немесе бағанға жіпті және т.б. заттарды бекітіңіз.



[Қауіпсіздік мақсаттарда үнемі төңкеруден/құлаудан сақтау керек-жарақтарын пайдаланыңыз]

Құрылғы жер сілкінісі кезінде төңкеріліп кетуі мүмкін. Сондықтан, үнемі төңкеруден/құлаудан сақтау керек-жарақтарын пайдаланыңыз.

Бұл бөлімдегі мәліметтер жер сілкінісіне байланысты осы құрылғының төңкеріліп түсуі немесе құлауына салдарынан туған кез келген зияндар мен жарақаттарды азайту жолдарын көрсетеді. Алайда, төңкеруден/құлаудан сақтау керек-жарақтары барлық жер сілкіністері кезінде тиімді болатынына кепілдік жоқ.

Запобіжні заходи

ПОПЕРЕДЖЕННЯ

Не розбирайте й не модифікуйте підставку.

- У противному випадку пристрій може впасти й зазнати ушкодження, і це може призвести до травми.

ЗАСТЕРЕЖЕННЯ

Використовуйте лише ті дисплеї, які наведені у каталозі.

- У противному випадку пристрій може впасти й зазнати ушкодження, і це може призвести до травми.

Не вибирайтесь та не повисайте на підставці або прикріпленому обладнанні.

- У противному випадку пристрій може впасти й зазнати ушкодження, і це може призвести до травми. (Особливо стежте за тим, щоб маленькі діти дотримувалися цього застереження.)

Не використовуйте підставку, що з якої-небудь причини скривлена або деформована.

- У противному випадку пристрій може впасти й зазнати ушкодження, і це може призвести до травми.

Не блокуйте вентиляційні отвори дисплея. При використанні підставки не закривайте простір між нижньою поверхнею дисплея й поверхнею підлоги.

- Інакше тепло може накопичитися усередині й спричинити пожежу.

Не використовуйте підставку у місцях із високою вологістю.

- Після тривалого використання підставка може скривитися або деформуватися, і її міцність зменшиться. Це може стати причиною падіння або ушкодження пристрою, що може призвести до травми.

Під час встановлення дисплея переконайтеся, що залишається як мінімум 10 см вільного простору зверху та з боків, а також 5 см вільного простору позаду дисплея.

- Недотримання цих рекомендацій може спричинити пожежу.

Для встановлення та демонтажу дисплея з підставки потрібно не менше двох осіб.

- Інакше дисплей може впасти і завдати травми.

Під час встановлення підставки надійно затягуйте усі гвинти.

- Якщо збирання виконане некоректно, підставка не зможе витримати вагу дисплея. Це може стати причиною падіння й ушкодження дисплея, що може призвести до травми.

Встановлюйте підставку на стійкій та рівній поверхні.

- Недотримання цих рекомендацій може стати причиною падіння або ушкодження пристрою, що може призвести до травми.

Тримайте пристрій якнайдалі від опалювального обладнання та не піддавайте його впливу прямих сонячних променів.

- Недотримання цієї вимоги може спричинити скривлення, деформування або погіршення якості матеріалів, що призведе до втрати міцності, внаслідок чого обладнання може впасти або зламатися та завдати травми.

Використовуйте додаткові аксесуари для закріплення дисплея та уникнення його падіння/перекидання.

- У разі землетрусу або коли маленькі діти залазять на підставку з встановленим дисплеєм, пристрій може перекинутись або впасти, що може стати причиною травмування.

Примітки щодо використання підставки

- ◆ Штепсель шнура живлення дисплея повинен легко діставати до електричної розетки.
- ◆ Слід забезпечити нормальну вентиляцію, щоб температура у приміщенні не перевищувала 40 °C. Недотримання цього може призвести до накопичення тепла всередині дисплея і спричинити його несправність.


Рекомендації стосовно поводження

- 1) Уважно вибирайте місце для встановлення дисплея, оскільки внаслідок дії світла або тепла (у разі розміщення поблизу нагрівальних приладів або під прямим сонячним промінням) він може втратити колір чи деформуватись.
- 2) Чистьте підставку м'якою сухою тканиною (наприклад, бавовняною або фланелевою). Якщо підставку сильно забруднено, змийте бруд водним розчином нейтрального миючого засобу, а потім витріть підставку сухою тканиною. Не використовуйте бензол, розчинник або віск для меблів, тому що їх застосування може призвести до відлущення фарби покриття. (Щоб дізнатися, як чистити дисплей, див. інструкцію до дисплея. При використанні хімічно обробленої тканини спочатку уважно прочитайте інструкції до неї.)
- 3) Не прикріплюйте липку стрічку чи наліпки до виробу. Це може призвести до забруднення поверхні підставки. Запобігайте тривалому контакту пристрою з гумовими, вініловими та подібними виробами. (Це призведе до погіршення властивостей пристрою.)
- 4) Панель дисплея зроблена зі скла. Не докладайте до неї надмірну силу й не піддавайте її ударам.

ЗАСТЕРЕЖЕННЯ:

Ця підставка призначена лише для дисплеїв Panasonic. Використання з іншими пристроями може призвести до ненадійної фіксації, що може спричинити ризик отримання травм.

МОНТАЖ ПОВИНЕН ВИКОНУВАТИСЬ СПЕЦІАЛІСТАМИ.
КОМПАНІЯ PANASONIC НЕ НЕСЕ ВІДПОВІДАЛЬНОСТІ ЗА БУДЬ-ЯКІ ПОШКОДЖЕННЯ ВЛАСНОСТІ ТА/АБО СЕРЙОЗНІ ТРАВМИ, ВКЛЮЧАЮЧИ СМЕРТЬ, ЩО Є НАСЛІДКОМ НЕВІДПОВІДНОГО МОНТАЖУ АБО НЕПРАВИЛЬНОГО ОБСЛУГОВУВАННЯ.

<p>Ⓐ Монтажний гвинт (8) *Використовуються тільки 4 гвинти.</p>  <p>(M5 × 15)</p>	<p>Ⓑ Монтажний гвинт (8) *Використовуються тільки 4 гвинти.</p>  <p>(M4 × 25)</p>
<p>Ⓒ Кронштейн (по 1) <50-дюймова модель> TBL5ZA33231</p>  <p><42-дюймова модель> TBL5ZA34443</p> 	<p>Ⓓ Основа підставки (1)</p> 

Деталі для запобігання перекиданню

	<p>① Ремінь (1)</p>
	<p>② Гвинт (1)</p>
	<p>③ Шуруп (1)</p>

■ Зображення у цьому посібнику подаються лише з ілюстративною метою.

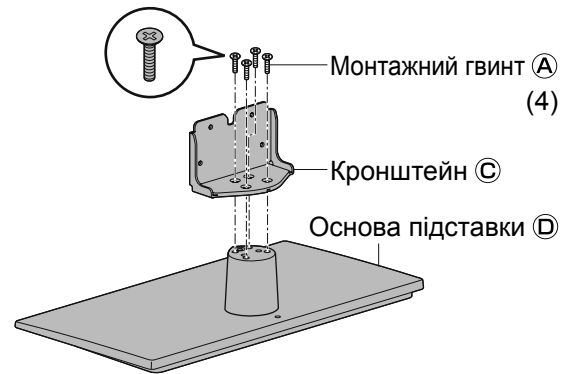
Процедура збирання

1. Збирання підставки

Використовуйте кронштейн відповідно до розміру дисплея.

Прикріпіть кронштейн ③ до основи підставки ④ за допомогою монтажних гвинтів ①.

- Надійно затягніть гвинти.
- Закріплюючи кронштейн гвинтами, притримуйте його рукою, щоб він не впав.

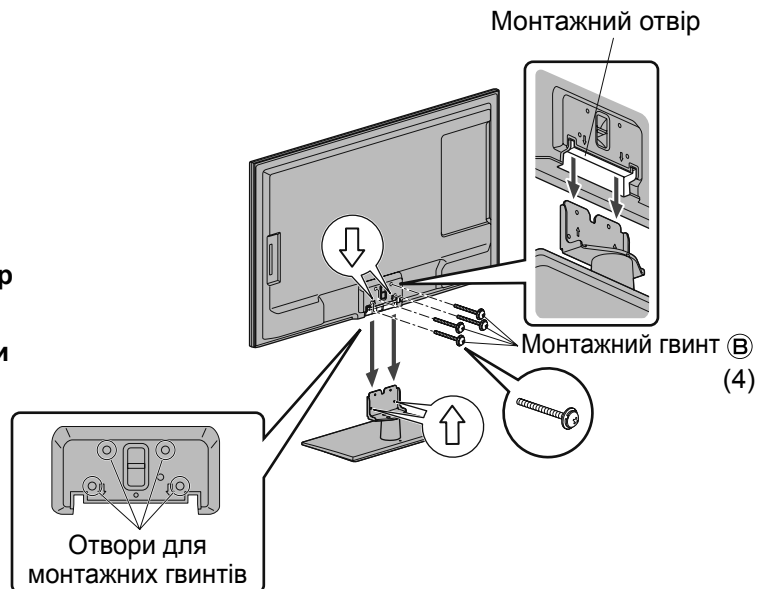


(Момент затягування: 1,5-1,8 Н•м)

2. Встановлення дисплея

Установку мають виконувати щонайменше дві людини.

- (1) Узгодьте стрілочку на звороті виробу (↓) зі стрілочкою на основі підставки (↑), як показано на зображенні праворуч.
- (2) Уставте основу підставки в монтажний отвір на дисплеї до упору.
- (3) Спочатку злегка затягніть 4 монтажні гвинти ②, щоб відрегулювати розташування дисплея за рівнем.
- (4) Надійно затягніть гвинти.



(Момент затягування: 1,2-1,5 Н•м)

Процедура збирання (Продовження)

3. Запобігання перекиданню дисплея

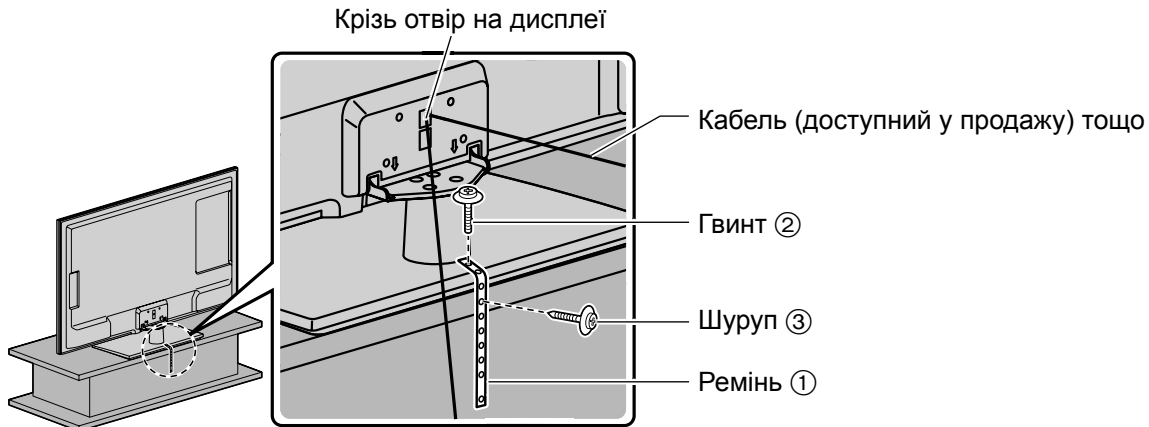
- Кріплення дисплея до основи й до поверхні стіни.

① Кріплення до основи

Прикріпіть ремінь для запобігання перекиданню ① (1 ремінь) до підставки за допомогою гвинта ② (1 гвинт), зафіксувавши його в отворі для гвинта в задній частині підставки, а потім за допомогою шурупа ③ (1 шуруп) прикріпіть ремінь до основи підставки.

При кріпленні до основи вставте шурупи в підготовлені отвори.

У випадку відсутності підготовлених отворів просвердліть нові отвори посередині ширини панелі основи.
(Гвинти ② момент затягування: 1,2-1,5 Н•м)



② Кріплення до стіни

Пропустіть міцну мотузку, кабель або будь-яке інше подібне пристосування, що є у продажу, крізь отвір на дисплеї й прикріпіть мотузку тощо до міцної стіни або опори.



[З метою забезпечення безпеки завжди використовуйте аксесуари для запобігання перекиданню/падінню]

Обладнання може перекинутися у випадку землетрусу тощо. Тому завжди використовуйте аксесуари для запобігання перекиданню/падінню.

Інформація, наведена в цьому розділі, указує, як знизити ризик ушкодження або травми внаслідок перекидання/падіння обладнання при землетрусі. Однак у випадку землетрусу ефективність аксесуарів для запобігання перекиданню/падінню не гарантується.

外形寸法図

外部尺寸圖

External dimensions drawing

Abbildung mit externen Abmessungen

Schema delle dimensioni esterne

Plan des dimensions extérieures

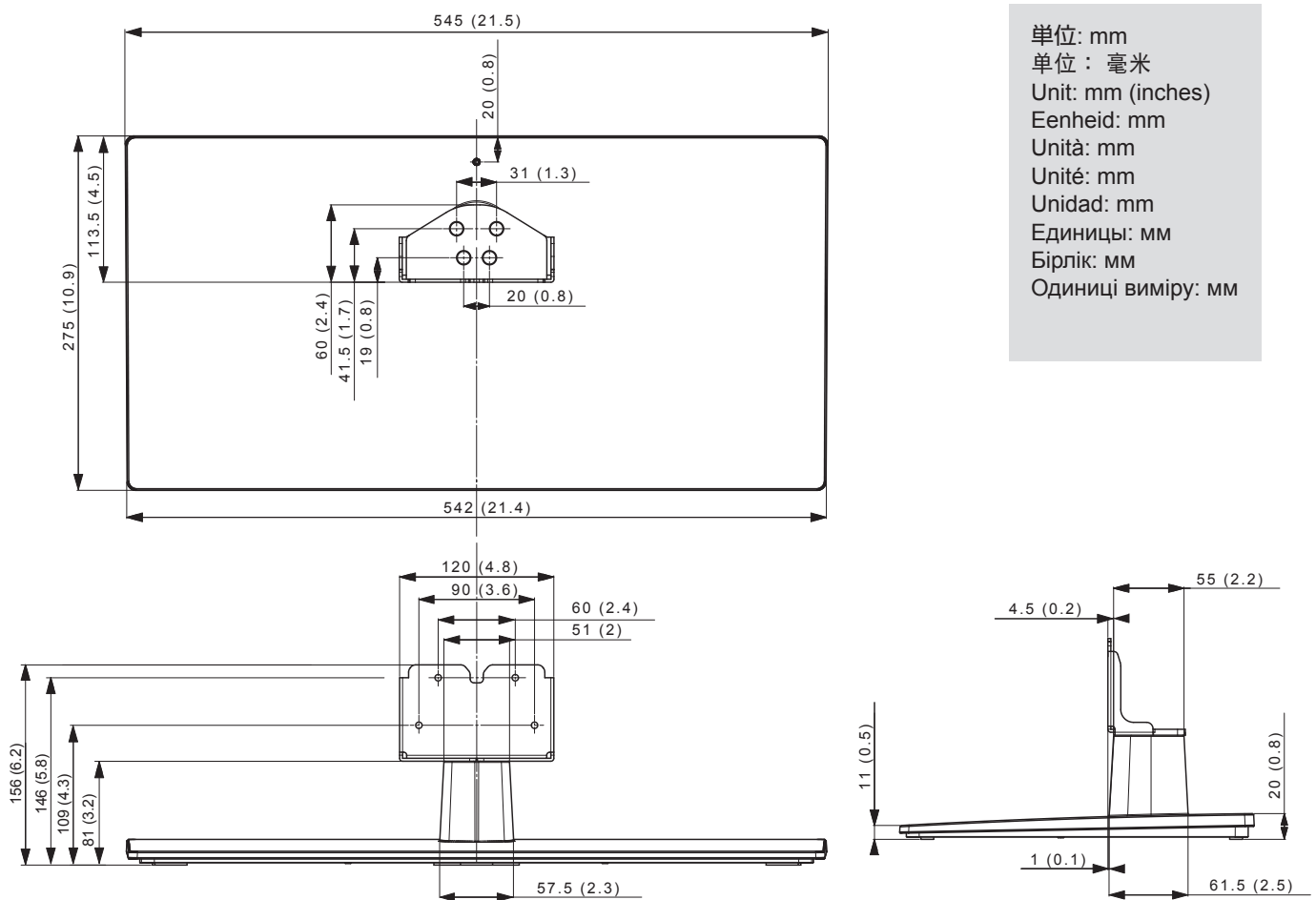
Dibujo de dimensiones externas

Схема с внешними размерами

Сыртқы өлшемдер сызбасы

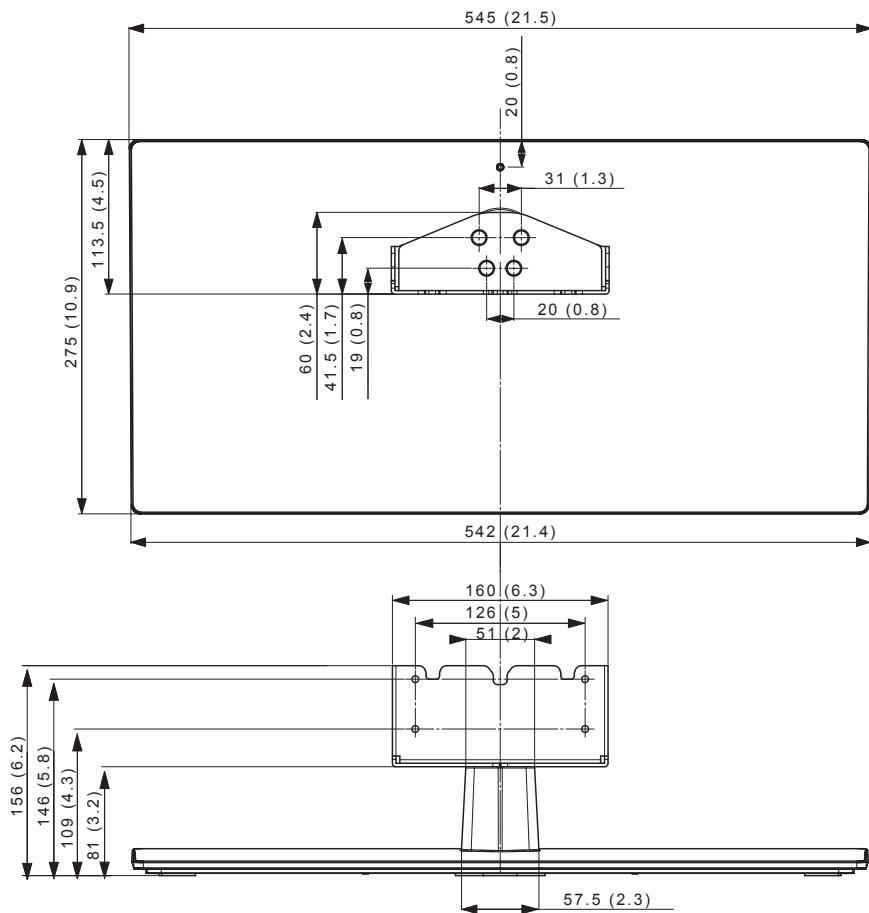
Креслення із зовнішніми розмірами

42V型用

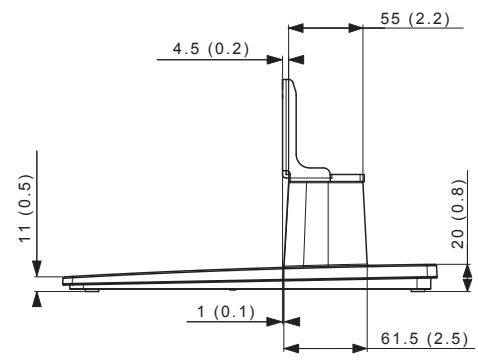


單位: mm
单位: 毫米
Unit: mm (inches)
Eenheid: mm
Unità: mm
Unité: mm
Unidad: mm
Единицы: мм
Бірлік: мм
Одиниці виміру: мм

50V型用



单位: mm
 单位: 毫米
 Unit: mm (inches)
 Eenheid: mm
 Unità: mm
 Unité: mm
 Unidad: mm
 Единицы: мм
 Бірлік: мм
 Одиниці виміру: мм



Panasonic Corporation

Web Site : <http://panasonic.net>

© Panasonic Corporation 2013

Printed in China

M0613-0